



PORTATONE

PSR-E363

準
備

本
編

資
料

ご使用前に必ず4ページの「安全上のご注意」をお読みください。

取扱説明書



JA

取扱説明書について

この楽器には、以下の説明書が用意されています。

■冊子マニュアル



取扱説明書(本書)

- **準備**：最初にお読みください。
- **本編**：この楽器の機能や使い方を説明しています。
- **資料**：仕様や楽器リストなどの資料を掲載しています。

■電子マニュアル(PDF形式)



MIDIリファレンス

この楽器のMIDIに関する資料を掲載しています。



MIDI入門

MIDIについての基礎知識を説明しています。



コンピューターとつなぐ

この楽器とコンピューターを接続する方法や、MIDIデータを送受信する方法などを説明しています。



iPhone/iPad接続マニュアル

この楽器をiPhoneやiPadなどのスマートデバイスと接続する方法を説明しています。

上記マニュアルは、ヤマハのウェブサイトからご覧いただけます。インターネットに接続して以下のウェブサイトを開き、モデル名を入力して検索してください。

ヤマハ ダウンロード <http://download.yamaha.com/jp/>

付属品(お確かめください)

- 取扱説明書(本書)
- 譜面立て
- 製品ユーザー登録のご案内
- ソングブック
- 保証書
- ユーザー登録の際に必要となるプロダクトIDが記載されています。
- 電源アダプター

対応フォーマットと機能



GMシステムレベル1

メーカーや機種が異なった音源でも、ほぼ同じ系統の音色で演奏が再現されることを目的に設けられた、音色配列やMIDI機能に関する音源フォーマットです。



XGライト

ヤマハの高品位な音源フォーマットである[XG]の簡易(ライト)版です。[XG]のソングデータを[XGlite]マークの付いた音源を使って手軽に再生して楽しむことができます。ただし、[XGlite]ではコントロールできるパラメーターやエフェクトなどに一部制限がありますので、[XG]のソングデータが元のデータと異なって聞こえる場合があります。



USB

コンピューターと周辺機器を接続するためのシリアルインターフェースです。



スタイルファイルフォーマット(SFF)
[スタイルファイルフォーマット(SFF)]とは、ヤマハの自動伴奏機能のノウハウを集大成した、伴奏スタイルに関するフォーマットです。



タッチレスポンス

弾く強さに応じて鍵盤の演奏音に強弱が付けられる機能です。

このたびは、ヤマハ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この楽器に搭載された機能を十分に活かし、演奏をお楽しみいただくため、本書をよくお読みになってからご使用ください。
また、お読みになったあとも、いつでもご覧になれるところに大切に保管していただきますようお願いいたします。

もくじ

取扱説明書について.....	2	外部機器の音をこの楽器で鳴らそう.....	30
付属品(お確かめください).....	2	メロディーパートの音を小さくする(メロディーキャンセル機能).....	31
対応フォーマットと機能.....	2	ソングを選んでレッスンしてみよう.....	32
		ソングマスター.....	33
		フレーズ練習.....	35
		お手本、タイミング、マイペース.....	35
		鍵盤を強く強さを意識しよう(タッチスタディ).....	38
		コードの響きを体感しよう(コードスタディ).....	39
		コードをひとつずつ体感しよう.....	39
		コード進行を体感しよう.....	39
		ソングのコード進行に合わせてコードを弾いてみよう(コードプログレッション).....	40
		レッスン機能のマイペースと組み合わせて演奏する.....	40
		自分の演奏を録音しよう.....	41
		ソングのトラック構成.....	41
		録音する.....	41
		トラックごとに録音する.....	42
		ユーザーソングを消去する.....	42
		好みのパネル設定を記憶させよう.....	43
		パネル設定をレジストレーションメモリーに記録する.....	43
		記録したパネル設定を呼び出す.....	43
		マスターEQを設定して最適な音にしよう.....	44
		機能設定.....	45
		コンピューターやiPhone/iPadと使う.....	48
		コンピューターに接続する.....	48
		iPhone/iPadに接続する.....	48
		バックアップと初期化.....	49
		バックアップデータ.....	49
		初期化.....	49
		資料.....	50
		困ったときは.....	50
		楽器リスト.....	51
		ドラムキットリスト.....	56
		ソングリスト.....	59
		スタイルリスト.....	60
		ミュージックデータベースリスト.....	61
		エフェクトタイプリスト.....	62
		仕様.....	64
		索引.....	65
		いろいろな楽器音(ボイス)で弾いてみよう.....	16
		楽器音(メインボイス)を選ぶ.....	16
		グランドピアノの音で弾く.....	16
		メトロノームを使う.....	16
		もう1つの楽器音(デュアルボイス)を重ねる.....	17
		左手で右手とは違う楽器音(スプリットボイス)を弾く.....	17
		鍵盤のタッチレスポンスを変更する.....	18
		エフェクトをかける.....	18
		ハーモニーまたはアルペジオを使う.....	19
		二人で一緒に弾いてみよう(デュオ).....	21
		スタイル(自動伴奏)を鳴らしてみよう.....	22
		ミュージックデータベースを使う.....	23
		スタイルファイルの登録.....	23
		スタイルに変化を付ける(セクション).....	24
		再生テンポを変える.....	24
		スタイル再生用のコードの押さえ方.....	25
		コードをコード辞書で調べる.....	26
		ソングを鳴らしてみよう.....	27
		デモソングを聞く.....	27
		ソングを選んで聞く.....	27
		BGMとして連続再生する.....	28
		ソングを早送り、早戻し、一時停止する.....	28
		内蔵ソングのメロディー音色を変更する.....	28
		ソングの一部をくり返して聞く(A-Bリピート).....	29
		各パートをオン/オフする.....	29

安全上のご注意




ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様やほかの方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お子様がご使用になる場合は、保護者の方が以下の内容をお子様にご徹底くださいますようお願いいたします。お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。


■ 記号表示について


この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

	「ご注意ください」という注意喚起を示します。
	～しないでくださいという「禁止」を示します。
	「必ず実行」してくださいという強制を示します。

■ 「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。

 **警告** この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

 **注意** この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

電源アダプターについて



警告



禁止

ヤマハ製電子楽器以外に使用しない。
電源アダプターは、ヤマハ製電子楽器専用です。他の用途には、ご使用にならないでください。故障、発熱、火災などの原因になります。



禁止

電源アダプターは、室内専用のため屋外および水滴のかかる環境では、使用しない。また、水の入った物、花瓶などを機器の上に置かない。

内部に水などの液体が入ると、感電や火災、または故障の原因になります。



注意



必ず実行

製品は電源コンセントの近くに設置する。

電源プラグに容易に手が届く位置に設置し、異常を感じた場合にはすぐに製品の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。この製品を長時間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

警告

電源 / 電源アダプター



禁止

電源コードをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、傷つけたりしない。また、電源コードに重いものをのせない。

電源コードが破損し、感電や火災の原因になります。



必ず実行

電源は必ず交流100Vを使用する。エアコンの電源など交流200Vのものがあります。誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。



必ず実行

電源アダプターは、必ず指定のもの(64ページ)を使用する。

異なった電源アダプターを使用すると、故障、発熱、火災などの原因になります。



必ず実行

電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりをきれいに拭き取る。

感電やショートのおそれがあります。

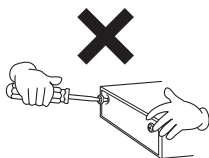
分解禁止



禁止

この製品の内部を開けたり、内部の部品を分解したり改造したりしない。

感電や火災、けが、または故障の原因になります。



水に注意



禁止

本体の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。また、浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。

内部に水などの液体が入ると、感電や火災、または故障の原因になります。入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。



禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。

感電のおそれがあります。

火に注意



禁止

本体の上にもろそくなど火気のあるものを置かない。

もろそくなどが倒れたりして、火災の原因になります。

電池

**電池を分解しない。**

電池の中のものに触れたり目に入ったりすると、化学やけどや失明のおそれがあります。

**電池を火の中に入れてない。**

破裂するおそれがあります。

**使い切りタイプの電池は、充電しない。**

充電すると液漏れや破裂の原因になります。

**電池を金属製のネックレスやヘアピン、コイン、鍵などと一緒に持ち運んだり、保管しない。**

電池がショートし、発熱、破裂、火災のおそれがあります。

**指定(64ページ)以外の電池を使用しない。**

火災、発熱、液漏れの原因になります。

**必ず実行****複数の電池を使う場合、同じメーカーの同じ種類、同じ品番の新しい電池を使用する。**

種類やメーカー、品番の異なる電池と一緒に使用したり、新しい電池と古い電池を一緒に使うと、火災、発熱、液漏れの原因になります。

**必ず実行****電池はすべて+/-の極性表示どおりに正しく入れる。**

正しく入れていない場合、発熱、火災、液漏れのおそれがあります。

**必ず実行****長時間使用しない場合や電池を使い切った場合は、電池を本体から抜いておく。**

電池が消耗し、電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。

**必ず実行****充電式ニッケル水素電池を使用する場合は、電池の取扱説明書の指示に従う。**

電池に付属の取扱説明書をよく読んで、正しくご使用ください。また、充電機の充電は、必ず専用の充電器をご使用ください。専用器以外を使用すると、電池が発熱、液漏れ、破裂するおそれがあります。

**禁止****電池は子供の手の届くところに置かない。**

お子様が誤って飲み込むおそれがあります。また、電池の液漏れなどにより炎症を起こすおそれがあります。

**禁止****電池が液漏れした場合は、漏れた液に触れない。**

失明や化学やけどなどのおそれがあります。万一液が目や口に入ったり皮膚についたりした場合は、すぐに水で洗い流し、医師にご相談ください。

異常に気づいたら

**必ず実行****下記のような異常が発生した場合、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。(電池を使用している場合は、電池を本体から抜く。)**

- ・電源コード/プラグがいたんだ場合
- ・製品から異常なおいや煙が出た場合
- ・製品の内部に異物が入った場合
- ・使用中に音が出なくなった場合

そのまま使用を続けると、感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。

⚠ 注意

電源 / 電源アダプター



禁止

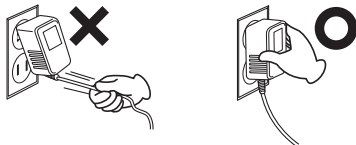
たこ足配線をしない。
音質が劣化したり、コンセント部が異常発熱して火災の原因になることがあります。



必ず実行

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。

電源コードが破損して、感電や火災の原因になることがあります。



必ず実行

長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。

感電や火災、故障の原因になることがあります。

設置



禁止

不安定な場所に置かない。
本体が転倒して故障したり、お客様やほかの方々がかげがをしったりする原因になります。



必ず実行

本体を移動するときは、必ず電源コードなどの接続ケーブルをすべて外した上で行なう。

コードをいためたり、お客様やほかの方々か転倒したりするおそれがあります。



必ず実行

この製品を電源コンセントの近くに設置する。

電源プラグに容易に手が届く位置に設置し、異常を感じた場合にはすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。この製品を長時間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



必ず実行

指定のスタンドを使用する。また、付属のネジがある場合は必ずそれを使用する。

本体が転倒し破損したり、内部の部品を傷つけたりする原因になります。

接続



必ず実行

すべての機器の電源を切った上で、ほかの機器と接続する。また、電源を入れたり切ったりする前に、機器のボリュームを最小にする。

感電、聴力障害または機器の損傷の原因になります。



必ず実行

演奏を始める前に機器のボリュームを最小にし、演奏しながら徐々にボリュームを上げて、適切な音量にする。

聴力障害または機器の損傷の原因になります。

取り扱い



禁止

本体のすき間に手や指を入れない。
お客様がけがをするおそれがあります。



禁止

パネル、鍵盤のすき間から金属や紙片などの異物を入れない。
感電、ショート、火災、故障や動作不良の原因になることがあります。



禁止

本体の上にとったり重いものをのせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。
本体が破損したり、お客様やほかの方々
がけがをしたりする原因になります。



禁止

大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しない。
聴覚障害の原因になります。



- データが破損したり失われたりした場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。
- 不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。

使用後は、必ず電源を切りましょう。

[⏻](スタンバイ/オン)スイッチを切った状態(画面表示が消えている)でも微電流が流れています。[⏻](スタンバイ/オン)スイッチが切れているときの消費電力は、最小限の値で設計されています。この製品を長時間使用しないときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

使用済みの電池は、各自治体で決められたルールに従って廃棄しましょう。

機種名(品番)、製造番号(シリアルナンバー)、電源条件などの情報は、製品の底面にある銘板または銘板付近に表示されています。製品を紛失した場合などでもご自身のものを特定していただけるよう、機種名と製造番号については以下の欄にご記入のうえ、大切に保管していただくことをお勧めします。

機種名

製造番号

(bottom_ja_02)

注記(ご使用上の注意)

製品の故障、損傷や誤動作、データの損失を防ぐため、以下の内容をお守りください。

■ 製品の取り扱いに関する注意

- テレビやラジオ、ステレオ、携帯電話など他の電気製品の近くで使用しないでください。楽器本体またはテレビやラジオなどに雑音が生じる原因になります。iPad、iPhone、iPod touchのアプリケーションと一緒に使用する場合は、通信によるノイズを避けるためiPad、iPhone、iPod touchの機内モードをオンにしてお使いいただくことをおすすめします。
- 直射日光のあたる場所(日中の車内など)やストーブの近くなど極端に温度が高くなる場所、逆に温度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多いところで使用しないでください。本体のパネルが変形したり、内部の部品が故障したり、動作が不安定になったりする原因になります(5℃～40℃の範囲で動作することを確認しています)。
- 本体上にビニール製品やプラスチック製品、ゴム製品などを置かないでください。本体のパネルや鍵盤が変色/変質する原因になります。

■ 製品のお手入れに関する注意

- 手入れするときは、乾いた柔らかい布をご使用ください。ベンジンやシンナー、アルコール、洗剤、化学ぞうきんなどを使用すると、変色/変質する原因になりますので、使用しないでください。

■ データの保存に関する注意

この楽器の一部のデータ(49ページ)は自動的に保存され、電源を切っても消えません。ただし保存されたデータは故障や誤操作などのために失われることがあります。大切なデータは、コンピューターなどの外部機器に保存してください(48ページ)。

この製品は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

お知らせ

■ データの著作権に関するお願い

- ヤマハ(株)および第三者から販売もしくは提供されている音楽/サウンドデータは、私的使用のための複製など著作権法上問題にならない場合を除いて、権利者に無断で複製または転用することを禁じられています。ご使用時には、著作権の専門家にご相談されるなどのご配慮をお願いします。
- この製品に内蔵または同梱されたコンテンツは、ヤマハ(株)が著作権を有する、またはヤマハ(株)が第三者から使用許諾を受けている著作物です。製品に内蔵または同梱されたコンテンツそのものを取り出し、もしくは酷似した形態で記録/録音して配布することについては、著作権法等に基づき、許されていません。
 - ※ 上記コンテンツとは、コンピュータープログラム、伴奏スタイルデータ、MIDIデータ、WAVEデータ、音声記録データ、楽譜や楽譜データなどを含みます。
 - ※ 上記コンテンツを使用して音楽制作や演奏を行ない、それらを録音や配布することについては、ヤマハ(株)の許諾は必要ありません。

■ 製品に搭載されている機能/データに関するお知らせ

- 内蔵曲は、曲の長さやイメージが原曲と異なる場合があります。

■ 製品の外観について

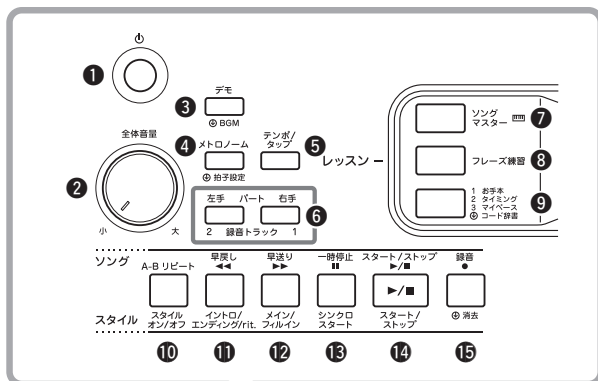
- 製品に線やキズのように見える場合があります。これはケースを成型する際に現れる線(ウエルドライン)であり、ヒビやキズではありません。製品の使用上まったく問題ありません。

■ 取扱説明書の記載内容に関するお知らせ

- この取扱説明書に掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。したがって、実際の仕様と異なる場合があります。
- iPhone、iPad、iPod touchは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- MIDIは社団法人音楽電子事業協会(AMEI)の登録商標です。
- その他、本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

各部の名称

■フロントパネル



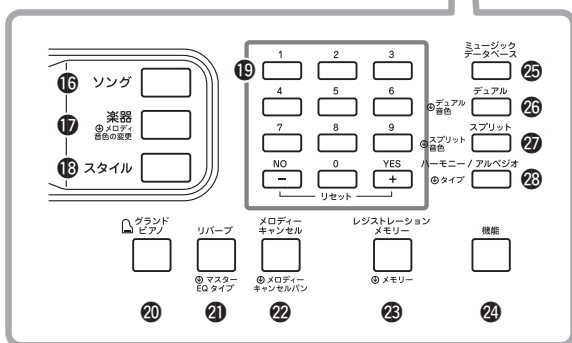
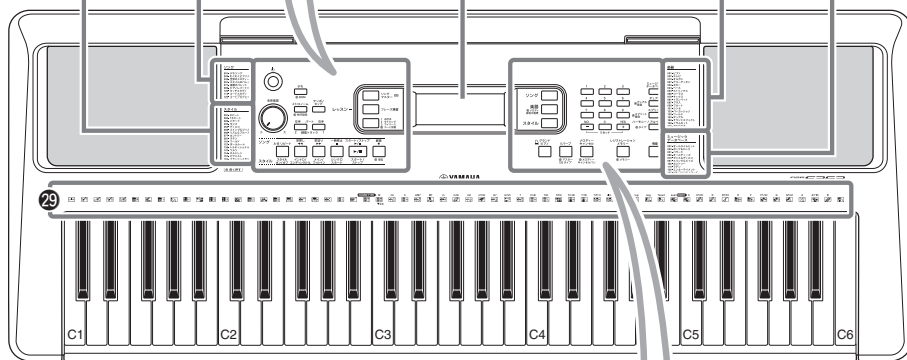
スタイルリスト
(60ページ)

ソングリスト
(59ページ)

画面
(15ページ)

楽器リスト
(51ページ)

ミュージック
データベース
リスト
(61ページ)



- ① [⏻] (スタンバイ/オン) スイッチ 13 ページ
- ② [全体音量] ダイアル 13 ページ
- ③ [デモ] ボタン 28 ページ
- ④ [メトロノーム] ボタン 16 ページ
- ⑤ [テンポ/タップ] ボタン 24 ページ

レッスンのとき

- ⑥ パート
 - [左手] ボタン 35 ページ
 - [右手] ボタン 35 ページ

録音のとき

- ⑥ [録音トラック 2] ボタン 41 ページ
- [録音トラック 1] ボタン 41 ページ

- ⑦ [ソングマスター] ボタン 33 ページ
- ⑧ [フレーズ練習] ボタン 35 ページ
- ⑨ [1 お手本 2 タイミング 3 マイペース] ボタン
..... 36 ページ

ソングのとき

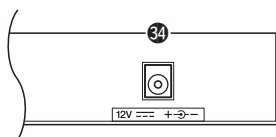
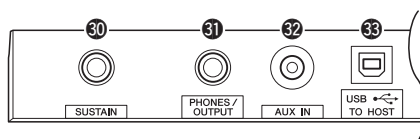
- ⑩ [A-B リピート] ボタン 29 ページ
- ⑪ [早戻し] ボタン 28 ページ
- ⑫ [早送り] ボタン 28 ページ
- ⑬ [一時停止] ボタン 28 ページ

スタイルのとき

- ⑩ [スタイル オン/オフ] ボタン 22 ページ
- ⑪ [イントロ/エンディング/rit.] ボタン 24 ページ
- ⑫ [メイン/フィルイン] ボタン 24 ページ
- ⑬ [シンクロスタート] ボタン 22 ページ

- ⑭ [スタート/ストップ] ボタン 22, 27 ページ
 - ⑮ [録音] ボタン 41 ページ
 - ⑯ [ソング] ボタン 27 ページ
 - ⑰ [楽器] ボタン 16 ページ
 - ⑱ [スタイル] ボタン 22 ページ
 - ⑲ 数字ボタン [0] ~ [9]、[+ / YES]、[- / NO]
..... 15 ページ
 - ⑳ [グランドピアノ] ボタン 16 ページ
 - ㉑ [リバーブ] ボタン 18, 44 ページ
 - ㉒ [メロディーキャンセル] ボタン 31 ページ
 - ㉓ [レジストレーションメモリー] ボタン 43 ページ
 - ㉔ [機能] ボタン 45 ページ
 - ㉕ [ミュージックデータベース] ボタン 23 ページ
 - ㉖ [デュアル] ボタン 17 ページ
 - ㉗ [スプリット] ボタン 17 ページ
 - ㉘ [ハーモニー / アルペジオ] ボタン 19 ページ
 - ㉙ ドラムキット用イラスト群 16 ページ
- スタンダードキット1を選んだときに、各鍵盤に割り当てられる打楽器のイラストです。

■リアパネル




- ③⑩ [SUSTAIN] 端子 14 ページ
 - ③⑪ [PHONES/OUTPUT] 端子 14 ページ
 - ③⑫ [AUX IN] 端子 30 ページ
 - ③⑬ [USB TO HOST] 端子* 48 ページ
- * コンピューターと接続するための端子です。コンピューターとの接続方法など詳細は、2ページの電子マニュアル「コンピューターとつなぐ」をご覧ください。USBケーブルは、ABタイプのものでご使用ください。また、3メートル未満のケーブルをご使用ください。USB3.0ケーブルは、ご使用になれません。
- ③④ DC IN 端子 12 ページ

パネル設定 (楽器の設定)

この楽器では、操作パネルにあるボタンを使ってボイスやスタイルの選択、チューニングなどさまざまな設定ができます。これらパネル上のボタンを使って作られた設定を「パネル設定」または「楽器の設定」と呼びます。

ボタンを「長く押す」マークについて

 このマークの付いたボタンを1秒以上押し続けると、そこに書かれた別機能に移ります。

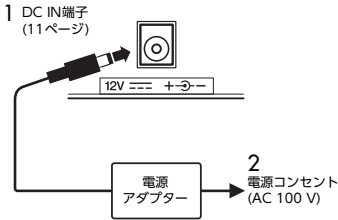
ご使用前の準備

電源の準備

この楽器の電源には、電源アダプターか電池を使用できますが、環境に配慮して、電源アダプターのご使用をおすすめします。

電源アダプターを使うときは

図の順序で電源アダプターを接続します。



警告

- 電源アダプターは、必ず指定のもの(64ページ)をご使用ください。異なった電源アダプターを使用すると、故障、発熱、火災などの原因になります。このような場合は、保証期間内でも保証いたしかねることがございますので、十分にご注意ください。

注意

- 本体はコンセントの近くに設置し、異常を感じた場合にはすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

NOTE

- 電源アダプターを外すときは、電源を切ってから、逆の手順で行ってください。

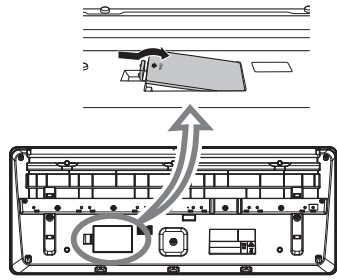
電池を使うときは

この楽器では、単3形のアルカリ乾電池、マンガン乾電池、および充電式ニッケル水素電池(充電電池)を使用できますが、使い方により大きな電力を消費する場合がありますので、アルカリ乾電池または充電電池のご使用をおすすめします。

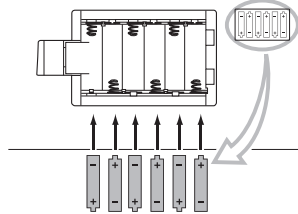
警告

- 長時間使用しない場合や電池を使い切った場合は、電池を本体から抜いておく。

- 電源が切れていることを確認してください。
- 本体を柔らかい布などの上で裏返し、電池カバーを外します。



- 電池6本を入れます。イラストに合わせて、向きを間違えないように入れてください。



- 電池カバーを閉めます。

注記

- 電池がセットされ電源が入っているときに、電源アダプターのDCプラグを抜き差ししないでください。電源が一時的に切れて録音中や転送中のデータが失われますのでご注意ください。
- お使いの電池の種類に合わせて、本体の設定を切り替えてください。
- 電池は早めにお取りかえいただくことをおすすめします。電池が少なくなると、音量が小さくなったり、音質が劣化したり、また正常に動かなくなることがあります。このような場合は、すべての乾電池を交換するか、充電電池を充電してください。

NOTE

- 充電電池は、必ず専用の充電器で充電してください。この楽器では、充電できません。
- 電池が本体に入っている状態でも、アダプターを本体に差し込むと、アダプターから電源が供給されます。

■電池の種類を設定する

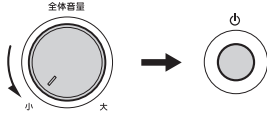
お使いの電池の種類に合わせて、本体の設定(乾電池または充電電池)を切り替えてください。初期設定は、乾電池です。設定は、電源を入れたあと、機能設定(47ページ 機能番号046)で切り替えます。電池の種類を変えるときは、必ず設定してください。

注記

- 電池の種類の設定を間違えると、電池の劣化を早め、使用可能時間が短くなります。正しい設定でお使いください。

電源を入れる/切る

- 1 [全体音量]ダイヤルを左に回し、音量を最小にします。



- 2 [⏻](スタンバイ/オン)スイッチを押して電源を入れます。
電源が入ると、画面に表示が現れます。音量は鍵盤を弾いて確かめながら、徐々に上げてください。
- 3 電源を切るには、もう一度[⏻](スタンバイ/オン)スイッチを押します(1秒)。

⚠ 注意

- 電源を切った状態でも微電流が流れています。この楽器を長時間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。

注記

- 電源を入れるときは、[⏻](スタンバイ/オン)スイッチ以外は操作(ペダルを踏むなど)しないでください。楽器が誤動作する原因になります。

オートパワーオフ機能

この楽器は、電源の切り忘れによる無駄な電力消費を防ぐため、オートパワーオフ機能を搭載しています。これは、本体が一定時間操作されないと自動的に電源が切れる機能です。電源が切れるまでの時間は、初期設定では30分ですが、変更することもできます。

■オートパワーオフするまでの時間を変更するには

[機能]ボタンを何度か押して、「AutoOff」(47ページ 機能番号045)を呼び出します。呼び出したら[+]、[-]ボタンを押して、電源が切れるまでの時間を変更します。

設定値 : OFF, 5/10/15/30/60/120(分)

初期設定 : 30(分)

■オートパワーオフ機能を解除するには

電源を入れるとき、左端の鍵盤を押しながら電源を入れます。オートパワーオフ機能が解除され(画面に「oFF AutoOff」が表示されます)、自動的に電源が切れなくなります。機能設定(47ページ 機能番号045)でオートパワーオフをOFFに設定することでも解除できます。



注記

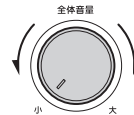
- 本体の状態によっては、一定時間操作せずにオートパワーオフの設定時間が経過しても電源が切れない場合があります。使用後は、手で本体の電源を切ってください。
- アンプ、スピーカー、コンピューターなどの外部機器を本体に接続した状態で、一定時間本体を操作しない場合は、外部機器損傷を防ぐために取扱説明書の手順に従って外部機器と本体の電源を切ってください。接続した状態で自動的に電源が切れるのを避けたい場合は、オートパワーオフを解除してください。

NOTE

- オートパワーオフ機能で電源が切れた場合、それまでのパネル設定は自動的にバックアップされます。バックアップされる内容については、49ページをご覧ください。

音量(マスターボリューム)を調節する

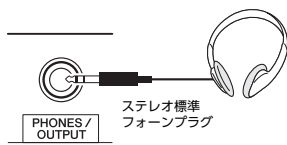
鍵盤を弾いて音を出しながら、[全体音量]ダイヤルを左右に回して、全体音量を調節します。



⚠ 注意

- 大きな音量で長時間使用しないでください。聴覚障害の原因になります。

別売のヘッドフォン/外部スピーカーを使う



ヘッドフォンを[PHONES/OUTPUT]端子に接続します。
[PHONES/OUTPUT]端子は外部出力端子にもなります。
アンプ内蔵スピーカー、コンピューター、キーボードアンプ、レコーダーなどの入力端子に接続すれば、この楽器のオーディオ音声を外部機器で鳴らすことができます。
ヘッドフォンや外部機器を接続すると、自動的にこの楽器のスピーカーからは音が出なくなります。

⚠ 注意

- 大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しないでください。聴覚障害の原因になります。
- 外部機器と接続するときは、すべての機器の電源を切った上で行なってください。また、電源を入れたり切ったりする前に、必ず機器の音量を最小にしてください。感電または機器の損傷のおそれがあります。

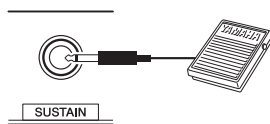
注記

- 楽器本体の音を外部機器に出力するときは、最初に楽器本体、次に外部機器の順に電源を入れてください。電源を切るときはこの逆の順で行なってください。機器の損傷の原因になります。

NOTE

- ヘッドフォンや外部スピーカーに接続して使用する場合、マスターEQを「Headphone」に設定して使うことをおすすめします。設定方法については、44ページの「マスターEQを設定して最適な音にしよう」をご覧ください。

ペダルを使う(サステイン)



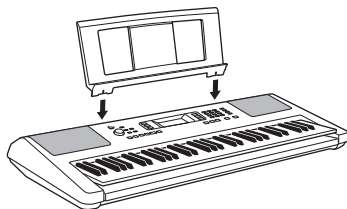
別売のフットスイッチ(FC5またはFC4A)を[SUSTAIN]端子に接続すると、ピアノのダンパーペダルと同様、フットスイッチを踏んでいる間、鍵盤から指を離しても音を長く響かせることができます。

NOTE

- フットスイッチのケーブルの抜き差しは、電源を切った状態で行なってください。
- フットスイッチを踏んだまま電源を入れないでください。フットスイッチのオン/オフが逆になります。
- スプリットボイス(17ページ)、スタイル(自動伴奏)(22ページ)にはフットスイッチは効きません。

譜面立てを使う

譜面立ては本体の溝に差し込んでお使いください。



画面表示と基本操作

画面表示

準備

ソング(SONG)、楽器(VOICE)、スタイル(STYLE)表示

[ソング]、[楽器]、[スタイル]ボタンを押すと表示されます。

SONG
VOICE
STYLE

レッスンの表示

下記のレッスン機能がオンのときに表示されます。

SONGMASTER (33ページ)

PHRASE (35ページ)

コードプログラミング (40ページ)

☆☆☆ ソングマスターの評価結果が☆の数で評価されます。(34ページ)

オン/オフ表示

各機能がオンのとき表示されます。

ACMP スタイル(自動伴奏) (22ページ)

TOUCH タッチレスボンス (18ページ)

ARPEGGIO アルペジオ (19ページ)

DUO デュオ (21ページ)

SPLIT スプリット (17ページ)

DUAL デュアル (17ページ)

HARMONY ハーモニ (19ページ)

音符表示

通常は押した鍵盤の譜面上の位置が表示されます。レッスン機能のときはソングのメロディーやコードが表示されます。コード辞書機能(26ページ)のときはコードの構成音が表示されます。

NOTE

- 1音でもオクターブ上の音が存在する場合は五線譜の上に「8va」が、オクターブ下の音が存在する場合は五線譜の下に「8va」が表示されます。
- 表示の制約により、和音の一部が表示されない場合があります。

コード表示

自動伴奏領域(22ページ)で押されたコードや、再生中のソングデータで指定されたコード名が表示されます。

小節(MEASURE)/機能(FUNCTION)表示

通常は、スタイルやソングの小節番号が表示されます。[機能]ボタンで機能設定をしている場合(45ページ)は、機能番号が表示されます。

鍵盤表示

押した鍵盤の位置が表示されます。レッスン機能のときはソングのメロディーやコードが表示されます。自動伴奏機能とコード辞書機能使用時には、コードの構成音が表示されます。

C3

ソング/録音トラック表示

ソング/録音トラックに関する情報が表示されます。(29, 42ページ)

R 点灯: データがあります。

R 消灯: データがないか、消音されています。

R 点滅: 録音トラックに選ばれています。

ビート表示

スタイルやソングのビート(拍)が矢印で点滅表示されます。

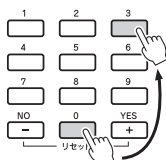
基本操作

この楽器での基本的な操作として、数字ボタンや[+]、[-]ボタンを使った項目や数値の変え方を説明します。

■数字ボタン[0]~[9]

楽器音などの番号や項目の設定値を、直接数値で入力できます。

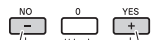
例) [003 ハープシコード] を選ぶ場合



数字ボタンを[0]、[0]、[3]と押すか、[3]だけを押します

■[+]、[-]ボタン

[+]ボタンを1回押すと、一つ大きな番号に、[-]ボタンを1回押すと、一つ小さな番号になります。押し続けると連続して変わります。



1回押すと一つ小さな番号になります

1回押すと一つ大きな番号になります

いろいろな楽器音(ボイス)で弾いてみよう

この楽器ではピアノやオルガンはもちろん、ギター、ベース、ストリングス、サクソ、トランペット、ドラムやパーカッション、効果音など、さまざまな楽器音(ボイス)を使って演奏することができます。

楽器音(メインボイス)を選ぶ

1 [楽器]ボタンを押します。

楽器音の番号と名前が表示されます。

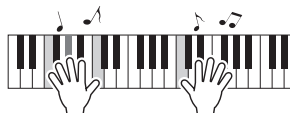


2 数字ボタンや[+]、[-]ボタンを押して鳴らしたい楽器音を選択します。

楽器音と番号は、51ページの楽器リストをご覧ください。



3 鍵盤を弾いてみましょう。



楽器音の特徴

001~197	いろいろな楽器音(効果音も含む)です。
198~215 (ドラムキット)	「***キット」という名前のボイスには、いろいろな打楽器音が鍵盤に割り当てられており、鍵盤でドラム演奏ができます。割り当てられている打楽器については、56ページのドラムキットリストをご覧ください。
216~235	鍵盤を押さえるだけでアルペジオ(分散和音)が自動で再生されます(19ページ)。
236~574	XGlite(53ページ)のボイスです。
000	ワンタッチセッティング スタイルやソングを鳴らしながら鍵盤を弾いて演奏する場合、最適な楽器音を自動的に選択してくれる機能がワンタッチセッティングです。楽器音に楽器番号「000」を選ぶと、スタイルやソング(AUX IN端子から入力したソングは除く)に最適な楽器音が自動的に選ばれます。

グランドピアノの音で弾く

いろいろな設定をリセットし、「とにかくピアノの音で弾きたい」というときは、[グランドピアノ]ボタンを押しましょう。



全鍵域の楽器音が、グランドピアノ(楽器番号001)になります。

メトロノームを使う

この楽器にはメトロノーム機能があります。ピアノ曲を練習するときなどに使いましょう。

1 [メトロノーム]ボタンを押します。

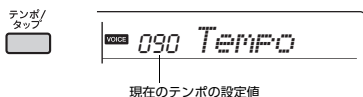


カチカチと鳴ります。

2 もう一度ボタンを押すと止まります。

テンポを調節するには

[テンポ/タップ]ボタンを押して、画面にテンポを表示させます。数字ボタンや[+]、[-]ボタンを押して、画面でテンポの値を設定します。



数字ボタンを押して直接数値を入力することでも、テンポ調節できます。[+]と[-]ボタンを同時に押すと、そのソング/スタイル本来のテンポに戻ります。

拍子を設定するには

[メトロノーム]ボタンを1秒以上押して、「TimeSigN」(47ページ 機能番号036)を表示させ、[+]、[-]ボタンや数字ボタンを押して拍子を設定します。

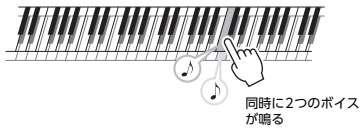
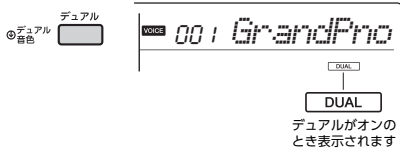
メトロノームの音量を設定するには

機能設定(47ページ 機能番号038)で設定します。

もう1つの楽器音(デュアルボイス)を重ねる

メインボイスに加えて、もう1つ別の楽器音(デュアルボイス)を重ねて鳴らせます。

- 1 [デュアル]ボタンを押してデュアルをオンにします。



- 2 もう一度ボタンを押すとデュアルはオフになります。

デュアルボイスを変更するには

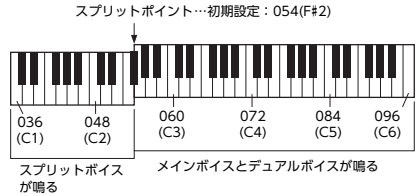
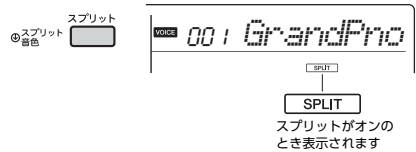
デュアルボイスは、現在のメインボイスに最適なものが自動的に選ばれますが、[デュアル]ボタンを1秒以上押し、[D.Voice] (46ページ 機能番号013)を表示させ、[+]、[-]ボタンや数字ボタンを押して変更できます。

左手で右手とは違う楽器音(スプリットボイス)を弾く

鍵盤全体を2つの領域に分けることで、右手と左手で違う楽器音を鳴らせます。

- 1 [スプリット]ボタンを押してスプリットをオンにします。

鍵盤が右手鍵域と左手鍵域に分割されます。



右側の鍵盤でメインボイスとデュアルボイスを鳴らし、左側の鍵盤で「スプリットボイス」と呼ばれる楽器音を鳴らします。

左手鍵域と右手鍵域の境目を、スプリットポイントと呼び、機能設定(45ページ 機能番号007)で変更できます。

- 2 もう一度ボタンを押すとスプリットはオフになります。

スプリットボイスを変更するには

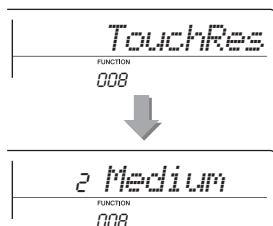
[スプリット]ボタンを1秒以上押し、[S.Voice] (46ページ 機能番号017)を表示させ、[+]、[-]ボタンや数字ボタンを押して変更できます。

鍵盤のタッチレスポンスを変更する

鍵盤を弾く強さを変えたときの音の強弱の付き方(タッチレスポンス)を、変更したり固定したりすることができます。(鍵盤自体の重さは変わりません。)

- 1 [機能] ボタンを何度か押してタッチレスポンスの項目「TouchRes」(機能番号008)を表示させます。

「TouchRes」と数秒表示されたあと、現在の設定値が表示されます。



- 2 数字ボタン[1]～[4]や、[+]、[-]ボタンを押して、設定値を選びます。

タッチレスポンス

1	Soft	弱いタッチで弾いても比較的大きな音が出やすい設定です。指の力の弱い人がしっかり音を出したいときなどに有効です。
2	Medium	標準的なタッチです。
3	Hard	より強く弾かないと大きな音が出にくい設定です。繊細なピアノニッシモから迫力のあるフォルティッシモまでダイナミックな表現が必要な演奏に適しています。
4	Fixed	タッチの強弱にかかわらず一定の音量が出ます。

エフェクトをかける

楽器の演奏音に以下のようなエフェクト(効果)をかけることができます。

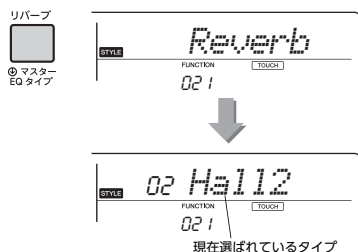
●リバーブ

コンサートホールやライブハウスで演奏しているような残響効果です。リバーブタイプは、スタイル/ソング選択時に自動的に最適なものが選択されますが、変更することもできます。

リバーブのタイプを選ぶには

- 1 [リバーブ] ボタンを押します。

リバーブタイプの項目「Reverb」(46ページ 機能番号021)が数秒表示されたあと、現在のタイプが表示されます。



- 2 数字ボタンや、[+]、[-]ボタンを押して、タイプを選びます。

「Off」を選ぶとリバーブはオフになります。

また、リバーブ効果のかかり具合を、機能設定(46ページ 機能番号022)で調整することもできます。

●コーラス

演奏音に広がりやうねりを持たせる効果です。コーラスタイプは、スタイル/ソング選択時に自動的に最適なものが選択されますが、機能設定(46ページ 機能番号023)で変更することもできます。また、鍵盤演奏音のみコーラス効果のかかり具合を機能設定(46ページ 機能番号012、016、020)で調整することもできます。スタイル/ソングに対するコーラス効果のかかり具合は変更できません。

●パネルサステイン

機能設定(46ページ 機能番号024)でオンにすることにより、メインボイス/デュアルボイスの演奏音に常に余韻を付けることができます。また別売りのフットスイッチ(14ページ)を使うと、ピアノのダンパーペダルのようなサステイン効果をかけることができます。

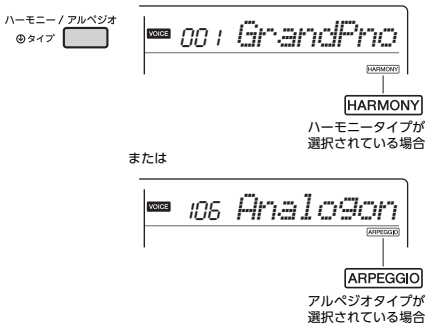
NOTE

- パネルサステインをオンにしても効果がかけられない音色もあります。

ハーモニーまたはアルペジオを使う

鍵盤演奏音に対してハーモニー音を自動で付加したり、鍵盤を押さえるだけでアルペジオ(分散和音)の自動再生ができます。ハーモニータイプを選ぶと、メインボイスの演奏音にデュエットやトリオなどのハーモニーや、トレモロ、エコーなどの効果をかけられます。アルペジオタイプを選ぶと、鍵盤を押さえるだけで、アルペジオ(分散和音)の自動再生ができます。たとえばコード(和音)のドミソを押さえると、ド、ミ、ソの音を使ってさまざまな分散和音がフレーズのように生成されます。音楽制作やパフォーマンスでの心強い味方となるでしょう。

- 1 [ハーモニー/アルペジオ]ボタンを押して、ハーモニーまたはアルペジオをオンにします。

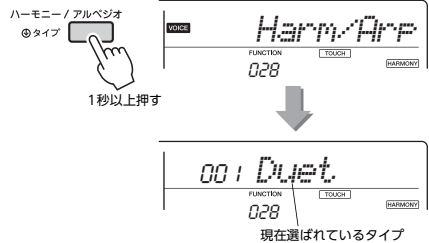


オンにすると、そのときの楽器音に最適なハーモニーまたはアルペジオタイプが自動的に選ばれます。自分で好きなタイプを選択したいときは、手順2~3の操作で選択します。

- NOTE**
- ハーモニー効果はメインボイスにのみかかります。
 - 216~235の楽器音は、選ぶだけでアルペジオ機能が自動的にオンになります。
 - ハーモニータイプ001~005を選択した場合は、スタイルをオン(22ページ)にして自動伴奏鍵域でコードを弾きながら右手鍵盤を弾くと、ハーモニー効果がかかります。

- 2 [ハーモニー/アルペジオ]ボタンを1秒以上押して、[Harm/Arp] (46ページ 機能番号028)を表示させます。

[Harm/Arp] が数秒表示されたあと、現在のタイプが表示されます。



- 3 数字ボタンや、[+]、[-]ボタンを押して、タイプを選びます。

ハーモニータイプを選択したい場合は、62ページのハーモニータイプリストをご覧ください。アルペジオタイプを選択したい場合は62ページのアルペジオタイプリストをご覧ください。

- NOTE**
- 143~176番のアルペジオタイプを演奏するときは、以下の音色をメインボイスとして選択してください。
143~173番：ドラムキット(楽器番号198~207)を選択してください。
174番(China)：楽器番号208「スタンダードキット1+中国打楽器」を選択してください。
175番(Indian)：楽器番号209「インドキット1」または、楽器番号210「インドキット2」を選択してください。
176番(Arabic)：楽器番号211「アラビックキット」を選択してください。

- 4 鍵盤を押さえてみましょう。

ハーモニータイプを選んだ場合、メインボイスの演奏音にデュエットやトリオなどのハーモニーや、トレモロ、エコーなどの効果がかかります。アルペジオタイプを選んだ場合、鍵盤を押さえるだけでアルペジオ(分散和音)が自動で再生されます。アルペジオについては、押さえる鍵盤を変えることにより、再生されるアルペジオ(分散和音)も変わります。



- 5 もう一度[ハーモニー/アルペジオ]ボタンを押すと、効果はオフになります。

タイプ別の弾き方

ハーモニー (01~26)はタイプ別に弾き方が異なります。01~05は、スタイルオン時、自動伴奏鍵域でコードを押さえてスタイルを鳴らし、右側の鍵盤を弾くとハーモニー音がかかります。06~26はスタイル オン/オフには関係ありませんが、06~12は2音同時に押さえる必要があります。

●ハーモニータイプ001~005



スタイルをオン(22ページ)にして自動伴奏鍵域でコードを弾きながら右手鍵盤を弾く

●ハーモニータイプ006~012(トリル)



鍵盤を2つ押さえ続ける

●ハーモニータイプ013~019(トレモロ)



鍵盤を押さえ続ける

●ハーモニータイプ020~026(エコー)



鍵盤を弾く

●アルペジオタイプ027~176

スプリットオフの場合：



メインボイス/デュアルボイスにアルペジオが自動再生されます。

スプリットオンの場合：



スプリットボイスにのみアルペジオが自動再生されます。

NOTE

- アルペジオ再生は、スプリットボイスとメイン/デュアルボイスに同時にはかかりません。
- メインボイスとして226~235の楽器音を選択すると、アルペジオとスプリットの両方が自動的にオンになります。

ハーモニー音量を調節するには

機能設定(46ページ 機能番号029)で変更します。

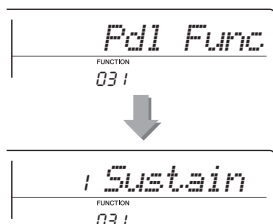
アルペジオペロシティーを調節するには

機能設定(46ページ 機能番号030)で変更します。

フットスイッチでアルペジオを鳴らし続ける(ホールド)

鍵盤から指を離しても、[SUSTAIN]端子に接続したフットスイッチを踏み続けることでアルペジオを鳴らし続けることができます。

- [機能](FUNCTION)ボタンを何度か押して、「Pdl Func」(機能番号031)を画面に表示させます。
「Pdl Func」と数秒表示されたあと、現在フットスイッチに割り当てられている機能が表示されます。



- 数字ボタンや、[+]、[-]ボタンを押して、「Arp Hold」を選びます。

フットスイッチの機能を通常のサステインペダルに戻したいときは、「Sustain」を選びます。アルペジオホールドとサステインを同時に有効にしたいときは、「Hold + Sus」を選びます。



- フットスイッチを使ってアルペジオ再生をかけて演奏をしてみましょう。

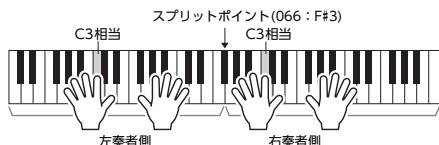
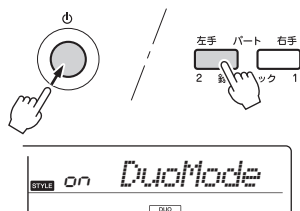
鍵盤を弾くことでアルペジオ再生を始めたあと、フットスイッチを踏みます。鍵盤から指を離してもアルペジオは鳴り続けます。アルペジオ再生を止める場合は、フットスイッチから足を離します。

二人で一緒に弾いてみよう(デュオ)

この楽器をデュオモードとして電源を入れると、鍵盤が左右の鍵域に分かれ、同時に二人が同じ音域で演奏できます。1台の楽器で二人同時に演奏したり、二人並んで座り、一人がお手本を弾き、もう一人がそれを見ながら練習したりする、といった使い方ができます。

1 楽器をデュオモードとして起動するため、[左手] ボタンを押したまま [⏻] (スタンバイ/オン) スイッチを押して電源を入れます。

[DuoMode] が数秒表示されたあと、066 (F#3) がスプリットポイントとなり、鍵盤が左奏者側と右奏者側に分かれます。



NOTE

- 右奏者側と左奏者側では、同じ音色(メインボイス)に設定されます。
- デュオのスプリットポイントはF#3から変更できません。

2 左側鍵域と右側鍵域に分かれて、二人で演奏しましょう。

音色を選択する

16ページ「楽器音(メインボイス)を選ぶ」の手順1~2の操作で選択します。

NOTE

- デュアルボイス(楽器番号162~188)を選択した場合は、左側鍵域はメインボイスのみとなります。
- デュオモードではレッスン、ハーモニー/アルペジオやデュアル機能など、一部ご使用にならない機能があります。

デュオモードでのスピーカー音

デュオモードの初期設定では、左側鍵域の演奏音が左側のスピーカーから、右側鍵域の演奏音が右側のスピーカーから鳴ります。スピーカー音の鳴りしかたについては、下記手順で変更ができます。

1. 機能設定で「VoiceOut」(46ページ 機能番号 027)を呼び出します。

2. 「Normal」または「Separate」のどちらかを選択することにより、左右のスピーカーの出力方法を選択します。

- 「Normal」：左側鍵域と右側鍵域の演奏音が、左右両方のスピーカーで鳴ります。
- 「Separate」：左側鍵域の演奏音が左側のスピーカーで、右側鍵域の演奏音が右側のスピーカーで鳴ります。

デュオモードでの初期設定は「Separate」です。

NOTE

- デュオモードでは、VoiceOut = Separate (46ページ 機能番号 027) の設定により、ステレオサウンドの定位(パン)や左右の音質や音量が、通常とは聞こえ方が違います。特にキーごとに定位の異なるドラムキットなどではご注意ください。

デュオモードでのサステイン効果

通常モードと同様、デュオモードでも下記いずれかの方法で鍵盤演奏音に余韻(サステイン効果)を付けられます。いずれも、左側鍵域と右側鍵域の両方に効果をかけられます。

- [SUSTAIN]端子に接続したフットスイッチ(14ページ)を踏む。
- 機能設定「Sustain」(パネルサステイン)(46ページ 機能番号024)をONに設定する。鍵盤演奏音に常に余韻が付きます。

NOTE

- サステイン効果は左側鍵域と右側鍵域で別々にかけることはできません。
- パネルサステインは、オンにしたまま電源を切ると、オンの状態が保持されます。

デュオモードでのスタイル再生

リズムパートの再生のみ可能です。他のパートは再生できません。

デュオモードでのソング録音

右奏者側と左奏者側は同じトラックに録音されます。

3 デュオモードを解除するには、[⏻] (スタンバイ/オン) スイッチを押して電源を切ります。

スタイル(自動伴奏)を鳴らしてみよう

この楽器には、左手でコード(和音)を押さえるだけで、自動的にそのコードにあったスタイル(リズム+ベース音+コード音)を鳴らす、自動伴奏機能があります。この自動伴奏機能を使って演奏してみましょう。

- 1 [スタイル]ボタンを押してから、数字ボタンや[+]、[-]ボタンを押して好きなスタイルを選びます。

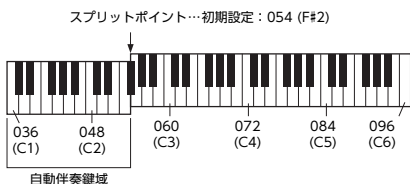
パネル、または60ページのスタイルリストをご覧ください。



- 2 [スタイル オン/オフ]ボタンを押して、スタイル(自動伴奏)をオンにします。



この操作により、スプリットポイント(054 : F#2)より左側の鍵盤が、和音(コード)だけを認識する「自動伴奏領域」になります。



スプリットポイントは、機能設定(45ページ 機能番号007)で初期設定の054 (F#2)から変更できます。

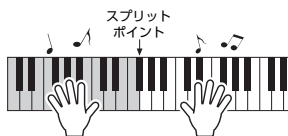
- 3 [シンクロスタート]ボタンを押して、シンクロスタートをオンにします。

これにより、鍵盤を弾くと同時にスタイルがスタートする状態になります。



- 4 自動伴奏鍵域でコードを弾き、スタイルをスタートさせます。

左手でいろいろなコードを弾き、右手でメロディーを弾いてみましょう。コードについては「スタイル再生用のコードの押さえ方」(25ページ)や「コードをコード辞書で調べる」(26ページ)をご覧ください。



- 5 [スタート/ストップ]ボタンを押してスタイルをストップします。



スタイルは、セクションを切り替えて演奏に変化を付けられます。詳しくは24ページの「スタイルに変化を付ける(セクション)」をご覧ください。

リズムパートだけを鳴らすには

手順2で[スタイルオン/オフ]ボタンを押さずに、[スタート/ストップ]ボタンを押すことで、リズムパートだけを再生して、全鍵盤を使ってメロディー演奏ができます。

NOTE

- 157~165の「ピアニスト」カテゴリーのスタイルはリズムパートがないためリズムは鳴りません。これらのスタイルは、スタイルをオンにした状態で[スタート/ストップ]ボタンを押し、スプリットポイントより左側の鍵盤を弾くと、リズム以外のベース音やコード音を含むスタイルが鳴ります。

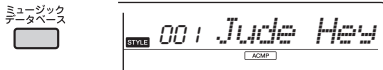
スタイルの音量を調節する

スタイルの音量を調節することにより、鍵盤演奏とのバランスをとることができます。機能設定(45ページ 機能番号001)で調節します。

ミュージックデータベースを使う

自分の好きなジャンルの音楽を演奏するための最適なスタイルやボイスがわからない場合にこの機能を活用しましょう。好きな音楽ジャンルを選ぶだけで、最適なパネル設定が呼び出されます。

- 1 [ミュージックデータベース]ボタンを押します。
画面にミュージックデータベース名が表示され、シンクロスタートとスタイルがオンになります。

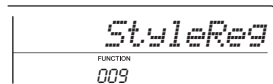


- 2 数字ボタンや[+]、[-]ボタンを押して、弾きたい曲のイメージに合うミュージックデータベースを選びます。
フロントパネルのミュージックデータベースリストのカテゴリー名や、61ページのミュージックデータベースリストを参考に選びます。楽器音色(ボイス)やスタイルが自動で設定されます。
- 3 22ページの手順4~5のように、演奏しましょう。

スタイルファイルの登録

スタイル番号166~175のいずれかに、外部で作られたスタイルファイル(.sty)を登録し、内蔵スタイルと同じように演奏できます。

- 1 ミュージックソフトダウンローダーを使って、この楽器にコンピューターからスタイルファイル(***.sty)を転送します。
転送の手順については、2ページの電子マニュアル「コンピューターとつなぐ」をご覧ください。
- 2 [機能]ボタンを何度か押して、スタイルファイル登録の項目「StyleReg」(45ページ 機能番号009)を表示させます。



2秒後、登録可能なスタイルファイル名が画面に表示されます。

- 3 複数のスタイルファイルがあらかじめ楽器内に転送されている場合は、[+]、[-]ボタンを何度か押すことで、別のスタイルファイルを選びます。
 - 4 [0]ボタンを押します。
画面に、登録先のスタイル番号が「*** Load To?」(***は166~175の数字)と表示されます。別の番号に登録したいときは、[+]、[-]ボタンを押して番号を選びます。
 - 5 [0]ボタンを押します。
登録の実行を確認するメッセージが表示されます。登録を中止する場合は、[-/NO]ボタンを押します。
 - 6 [+ /YES]ボタンを押して、登録を実行します。
登録が完了すると、画面にメッセージ「Complete」が表示されます。
- 注記**
- ・実行中はキャンセルできません。絶対に電源を切らないでください。データ損失の原因になります。
- 7 [スタイル]ボタン押し、スタイル番号166~175のいずれかを選び、読み込んだスタイルデータを再生してみましょう。

スタイルに変化を付ける(セクション)

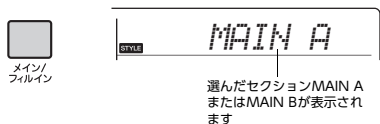
演奏を盛り上げるために、ひとつのスタイルの中にも下記のバリエーションが用意されています。それが「セクション」です。



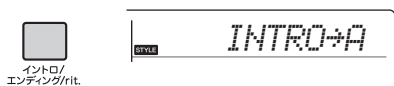
1~3

22ページの「スタイル(自動伴奏)を鳴らしてみよう」の操作1~3と同じです。

4 [メイン/フィルイン]ボタンを押して、メインAかBを選びます。



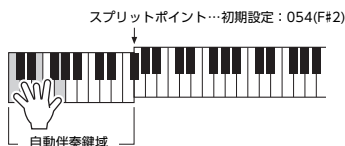
5 [イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押します。



これで、イントロ→メインAの順でスタイル再生を始める準備ができました。

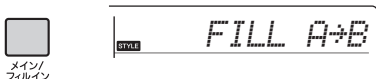
6 自動伴奏鍵域でコードを押さえると、スタイルのイントロがスタートします。

たとえばCメジャーを押さえてみましょう。コードの押さえ方は「スタイル再生用のコードの押さえ方」(25ページ)をご覧ください。

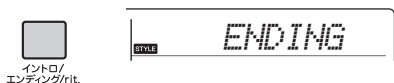


7 イントロが終わったら、曲の進行に合わせて演奏します。

左手でコード、右手でメロディーを弾きます。また、必要に応じて[メイン/フィルイン]ボタンを自由に押します。フィルインをはさんで、メインセクションA/Bが切り替わります。



8 [イントロ/エンディング/rit.]を押します。



エンディングに切り替わり、エンディングの再生終了と同時にスタイル再生も終了します。エンディング再生中にもう1度[イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押すと、リタルダンドして(だんだん遅くなって)スタイルは終了します。

再生テンポを変える

スタイルやソング(27ページ)の再生時のテンポを変えることができます。[テンポ/タップ]ボタンを押して、画面に「Tempo」を表示させ、数字ボタンや[+]、[-]ボタンを押してテンポの値を設定します。



[+]と[-]ボタンを同時に押すと、現在のスタイル/ソングの初期テンポに戻ります。

タップ機能を使う




























ソングやスタイルの再生中に、[テンポ/タップ]ボタンを2回押すとテンポを変えられます。間隔を空けて押すとテンポはゆっくり、間隔を空けずに素早く押すとテンポは速くなります。停止中は、選ばれているスタイル/ソングが4拍子なら4回、3拍子なら3回、[テンポ/タップ]ボタンを押すと、その間隔のテンポで再生をスタートできます。



スタイル再生用のコードの押さえ方

ここでは、初めてコードを弾く方のために、よく使われるコードの自動伴奏鍵域での押さえ方をご紹介します。
この楽器のコード辞書機能(26ページ)でも、コードを調べることができます。また、このほかにもたくさんのコードがありますので、もっと詳しく知りたい場合は、市販のコード表などをご覧ください。

★がルート(根音)です。

メジャー	マイナー	セブンス	マイナーセブンス	メジャーセブンス
C 	Cm 	C7 	Cm7 	CM7 
D 	Dm 	D7 	Dm7 	DM7 
E 	Em 	E7 	Em7 	EM7 
F 	Fm 	F7 	Fm7 	FM7 
G 	Gm 	G7 	Gm7 	GM7 
A 	Am 	A7 	Am7 	AM7 
B 	Bm 	B7 	Bm7 	BM7 

- コード押鍵はその転回形も受け付けます。ただし、以下のコードを例外とします。
m7、m7♯5、m7(11)、6、m6、sus4、aug、dim7、7♯5、6(9)、sus2
- 7sus4は、省略した場合のみ転回形は受け付けません。
- sus2はルートのみ画面に表示されます。
- コードとして成立しない鍵盤が押された場合、画面にコード名は表示されません。
また、そのときのスタイル演奏は、リズムなど一部のパートだけになります。

簡単なコードの押さえ方

鍵盤を1~3個押さえて、メジャー、マイナー、セブンス、マイナーセブンスのコードを指定することもできます。

《Cの例》



メジャー (M)
ルートキー(★)を押さえてください。



マイナー (m)
ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵を同時に押さえてください。



セブンス(7)
ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の白鍵を同時に押さえてください。



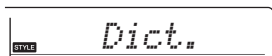
マイナーセブンス(m7)
ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵と白鍵を同時に押さえてください。

コードをコード辞書で調べる

コード名がわかっていて、鍵盤の押さえ方がわからない場合は、コード辞書で調べてみましょう。

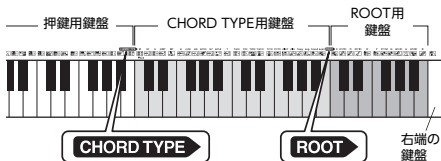
1 [1 お手本 2 タイミング 3 マイペース]ボタンを1秒以上押します。

画面に「Dict.」が表示されます。



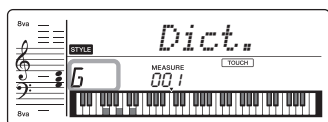
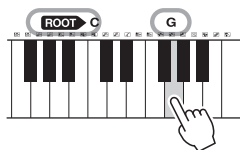
この操作により、鍵盤が下図にあるとおり3つの部分に分かれます。

- 「**ROOT**」表示から右：
コードルートを指定する鍵域で、音は鳴りません。
- 「**CHORD TYPE**」～「**ROOT**」の間：
コードタイプを指定する鍵域で、音は鳴りません。
- 「**CHORD TYPE**」より左：
上記2つの鍵域で指定したコードを実際に押さえてみるための鍵域。

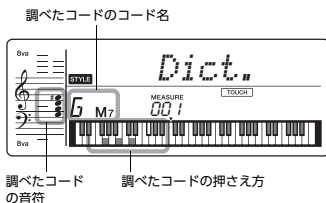
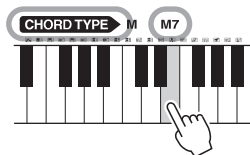


2 たとえば、GM7(Gメジャーセブンス)の押さえ方を調べましょう。

2-1. 「**ROOT**」の右側鍵域のGを押すと、ルート音として「G」が画面に表示されます。



2-2. 「**CHORD TYPE**」の右側鍵域から「M7」の鍵盤を押すと、画面表示が「GM7」となり、その押さえ方が楽譜表示と鍵盤イラストで表示されます。



[+], [-]ボタンを押すと、コードの転回形を表示します。

NOTE

- 通常、メジャーのコード名はルート音名だけで表記します。たとえば、「C」とだけ表示されていたら、Cメジャーを意味します。メジャーコードを調べる場合は、ルート音の鍵盤を押したあとに、コードタイプ「M」の鍵盤を押してください。
- コード辞書では、6(9)、M7(9)、M7(#11)、b5、M7b5、M7aug、m7(11)、mM7(9)、mM7b5、7b5、sus2は表示されません。

3 画面の表示に従って、「**CHORD TYPE**」表示より左側の鍵域でコードを押さえてみましょう。正しくコードが押さえられると、「ピン」と鳴り表示が点滅します。

4 コード辞書から抜けるには[ソング]、[楽器]、[スタイル]ボタンのいずれかを押します。

ソングを鳴らしてみよう

ソングとは通常「歌」を意味しますが、この楽器では曲データを指します。この楽器に内蔵されているソングは、聞いて楽しむだけでなく、レッスン機能など、この楽器に備わっている機能と組み合わせて使えます。

● ソングカテゴリー

ソングはそれぞれの特徴によってカテゴリー分けされています。

ソング

- 001-デモソング
- 004-わくわくピアニスト
- 020-世界のメロディー
- 051-スタイルのバレット
- 071-楽器のバレット
- 080-ピアノバートリー
- 103-タッチスタディ
- 113-コードスタディ
- 125-コードプログレッション
- 155-ユーザーソング
- 160-フラッシュメモリー

- この楽器で再現できるいろんな音をデモンストレーションしています。
- 初めての方でも練習できるように1つの曲をやさしい版と、チャレンジ版の2パリエーション用意しました。
- 歌い継がれる世界の民謡や、よく知られたクラシックの曲を集めました。右手でメロディーを弾いて参加しましょう。
- スタイル(自動伴奏データ)と一緒に曲演奏を楽しみましょう。ソングマスター (33ページ)を使って、右手のメロディー演奏ができるようになったら、左手でコードのルートを感じる練習をしましょう。
- ピアノ以外の楽器が主役の曲を集めました。オーケストラの伴奏と一緒に、その音色を体験しましょう。
- 世界の名曲や、よく知られたピアノの曲を集めました。オーケストラとの共演やソロスタイルで、ピアノの美しい響きをお楽しみください。
- LCDの強弱表示に合わせて鍵盤を弾き、タッチの強弱のつけ方を体感しましょう。
- LCDの表示に合わせて鍵盤を弾き、コードの響きや簡単なコード進行を体感しましょう。
- 基本的なコード進行のソングに合わせてコードを弾き、コードの押さえ方を覚えましょう。
- 自分の演奏を録音したソング(ユーザーソング)です。
- コンピューターから楽器へ転送したソングです。コンピューターから楽器にソングを転送する手順については、2ページの電子マニュアル「コンピューターとつなぐ」をご覧ください。

デモソングを聞く

[デモ]ボタンを押します。



ソング番号001~003が順番に演奏され、最後のソングが再生し終わると、また最初のソングに戻ってくり返し再生されます。

ストップしたいときは、もう一度[デモ]ボタンまたは[スタート/ストップ]ボタンを押します。

NOTE

- [デモ]ボタンを押したあと、[+]ボタンを押すと、次のソングを選ぶことができます。[-]ボタンを押すと、前のソングを選ぶことができます。選択範囲は、そのとき選ばれているデモグループ(47ページ 機能番号043)内のソングです。

ソングを選んで聞く

1 [ソング]ボタンを押して、好きなソングを選びます。

59ページのソングリストを参考に、数字ボタンや[+]、[-]ボタンを使って好きなソングを選びます。



2 [スタート/ストップ]ボタンを押してソングを聞いてみましょう。

もう一度[スタート/ストップ]ボタンを押すと、ソングの再生は止まります。



テンポを変えるには

24ページ「再生テンポを変える」をご覧ください。

ソングの音量を調節するには

ソングの音量を調節することにより、鍵盤演奏とのバランスをとることができます。機能設定(45ページ 機能番号002)で調節します。

BGMとして連続再生する

初期設定で[デモ]ボタンを押すと、内蔵デモソング3曲だけが連続再生されますが、連続再生の対象を内蔵ソング全曲に変えることができます。これにより、さまざまな曲をBGMとして鳴らすことができます。

- 1 [デモ]ボタンを1秒以上押します。
「DemoGrp」(47ページ 機能番号043)が画面に数秒表示されたあと、現在の再生対象のグループが表示されます。



- 2 [+], [-]ボタンを押して、連続再生させたいグループを以下から1つ選びます。

Demo	内蔵ソング001~003
Preset	内蔵ソング001~102
User	ユーザーソング全曲(155~159)
Download	コンピューターから楽器に転送したソング全曲(160~)

NOTE

- User、Downloadにデータがない場合は、Demoが流れます。

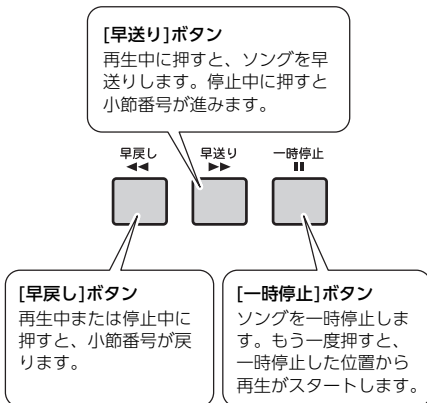
- 3 [デモ]ボタンを押します。
選択したグループの曲が、連続再生されます。再生をストップさせたいときは、もう一度[デモ]ボタンを押す、または[スタート/ストップ]ボタンを押します。

ランダムな順番で再生する

デモグループが「Demo」以外に設定されている場合は、[デモ]ボタンでの再生の順番を番号順とランダムな順番とで切り替えることができます。[機能]ボタンを何度か押して、「PlayMode」(47ページ 機能番号044)を表示させ、「Normal」か「Random」を選びます。

ソングを早送り、早戻し、一時停止する

オーディオプレーヤーのようにソングの再生をコントロールできます。



NOTE

- A-Bリピートが設定されている場合、早送りや早戻しはその設定範囲内でのみ可能です。
- [デモ]ボタンを使ってソングを鳴らしているときは、[早戻し]、[早送り]、[一時停止]ボタンは使えません。

内蔵ソングのメロディー音色を変更する

内蔵ソングのメロディー音色を、好みの楽器音に変えることができます。

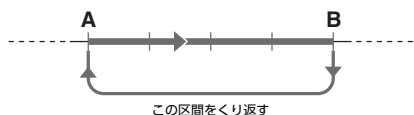
- 1 好きなソングを選んで、鳴らします。
- 2 好きな楽器音を選びます。
- 3 [楽器]ボタンを1秒以上押します。
「SONG MELODY VOICE」と画面に表示されたあと、ソングのメロディー音色が手順2で選んだ楽器音に変わります。

NOTE

- 他のソングを選ぶことで、変更したメロディー音色はリセットされます。
- ユーザーソングのメロディー音色は変えられません。

ソングの一部をくり返して聞く (A-Bリピート)

ソングのある特定の範囲(A点とB点)を小節単位で指定して、くり返し再生できます。



- 1 ソング再生をスタートします(27ページ)。
- 2 ソングを再生しながら、くり返し再生の開始位置(A点)にしたいポイントに来たら、[A-B リピート]ボタンを押します。



- 3 くり返し再生の終了地点(B点)にしたいポイントに来たら、もう一度[A-B リピート]ボタンを押します。
これで、A-B間のくり返し再生(リピート再生)が始まります。

NOTE

- 停止中でも[早戻し]、[早送り]ボタンで小節を設定できます。
- くり返しの開始位置(A)を曲の先頭に指定したい場合は、ソングをスタートする前に[A-B リピート]ボタンを押して設定します。

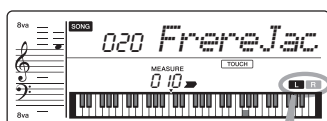
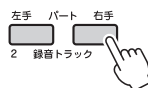
- 4 くり返し設定を取り消すには、[A-B リピート]ボタンを押します。
再生を停止するには、[スタート/ストップ]ボタンを押します。

NOTE

- 他のソングを選ぶと、くり返しはキャンセルされます。

各パートをオン/オフする

ソングデータ(ソング番号125~154除く)は2つのパートで構成されています。各パートは、ソング再生中に該当ボタンを押すことで、個別にオン/オフができます。



演奏データがあるとき点灯
演奏データがないとき消灯

左手および右手パートをオン/オフすることにより、オンのパートを聞きながら、もう一方のオフのパートを練習することができます。

NOTE

- 他のソングを選ぶことで、パートオン/オフの状態はリセットされます。

外部機器の音をこの楽器で鳴らそう

⚠ 注意

- 外部機器と接続するときは、すべての機器の電源を切った上で行ってください。また、電源を入れたり切ったりする前に、必ず機器の音量を最小にしてください。感電、聴力障害または機器の損傷の原因になります。

携帯オーディオプレーヤーなどのオーディオ機器を楽器本体に接続すれば、再生音を本体スピーカーで鳴らし、再生に合わせて鍵盤を弾くことができます。

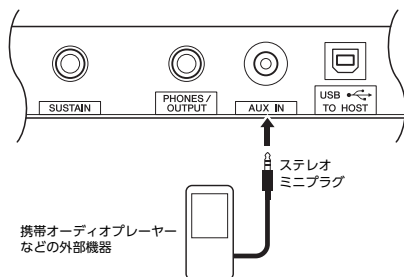
注記

- 外部機器の損傷を防ぐため、電源を入れるときは、外部機器→この楽器の順に、電源を切るときは、この楽器→外部機器の順に行ってください。

1 オーディオ機器および楽器本体の電源をオフにします。

2 オーディオ機器を楽器本体の[AUX IN]端子に接続します。

片側がステレオミニプラグ、もう片方はオーディオ機器の出力端子に接続できるプラグを持つオーディオケーブル(抵抗なし)をお使いください。



NOTE

- コンピューターやiPhone/iPadなどのスマートデバイスをお使いの場合は、[USB TO HOST]端子に接続することもできます(48ページ)。

3 オーディオ機器、楽器本体の順に電源を入れます。

4 オーディオ機器を再生します。

オーディオ機器の再生音が楽器本体のスピーカーで鳴ります。

5 オーディオ機器と楽器本体の音量バランスを調整します。

オーディオ機器でオーディオ再生音の音量を調整し、楽器本体の[全体音量]ダイヤルで全体音量を調節します。

NOTE

- 機能設定(45ページ 機能番号003)で「AuxInVol」を呼び出し、[+]/[-]ボタンや数字ボタンで、オーディオ機器から入力された音声の音量を調整できます。

6 オーディオ再生音に合わせて鍵盤を弾いてみましょう。

オーディオ再生音のメロディー部分をキャンセル(小さく)できます。31ページをご覧ください。

7 演奏が終わったら、オーディオ機器での再生を停止します。

メロディーパートの音を小さくする(メロディーキャンセル機能)

[AUX IN]端子や[USB TO HOST]端子に接続した外部オーディオ機器やコンピューターでのオーディオ再生音をこの楽器で鳴らしている場合、メロディーパートの音をキャンセル(小さくする)できます。メロディーパートを鍵盤で演奏したいときなどに便利な機能です。

- 1 接続した外部機器で、オーディオ再生をスタートします。
- 2 [メロディーキャンセル]ボタンを押して、メロディーキャンセル機能をオンにします。



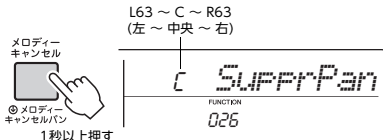
NOTE

- 外部オーディオ機器が[AUX IN]端子に接続されていない状態で、[メロディーキャンセル]ボタンを押しても、メロディーキャンセル機能の表示はされず、オンにはなりません。
- [USB TO HOST]端子に接続してオーディオ再生音を鳴らす場合、オーディオループバック(47ページ、機能番号035)がオフのときは、メロディーキャンセル機能は使えません。

- 3 再度[メロディーキャンセル]ボタンを押すと、メロディーキャンセル機能がオフになります。

メロディーの音が消えにくい(小さくならない)ときは

- 1 メロディーキャンセル機能がオンの状態で、[メロディーキャンセル]ボタンを1秒以上押し、[SupprPan] (46ページ 機能番号026)を表示させます。



- 2 [+], [-]ボタンを押してキャンセルされる(小さくなる)音の定位を調整します。

NOTE

- メロディーキャンセル機能をオンにしても、楽曲によってはメロディーの音が消えにくいことがあります。

- 3 再度[メロディーキャンセル]ボタンを押すと、メロディーキャンセル機能がオフになります。

ソングを選んでレッスンしてみよう

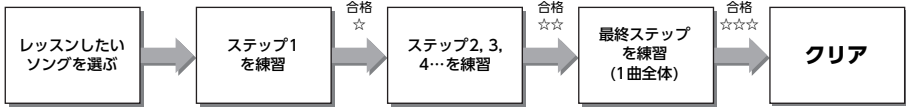
この楽器には、内蔵ソングを弾けるようになるためのさまざまなレッスン機能があります。ご自分に合ったレッスンを選んでみましょう。

付属のソングブックに内蔵ソングの楽譜がのっていますので、ぜひご活用ください。

ソングマスター

(33ページ)

弾けるようになるためのポイントを取り出して、ひとつずつ楽しく練習していきます。はじめて鍵盤に触れる方には、「ソングマスター」がおすすめです。



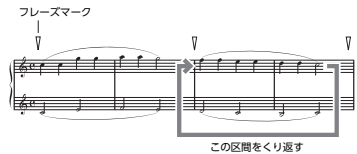
それぞれのソングは、あらかじめいくつかのステップで構成されています。1ステップ弾き終わるごとに採点され60点以上で合格、自動的に次のステップに進みます。

合格結果は、☆で記録されますが、合格しなくても次のステップに進むことができ、あとで不合格だったステップを練習しなおすこともできます。

フレーズ練習

(35ページ)

もっとたくさんフレーズをまとめて練習したいとき、自分でフレーズを指定して繰り返し練習できます。ソングマスターで最終ステップの合格をめざすために使ったり、弾きにくいフレーズを練習したいときに便利です。



お手本、タイミング、マイペース

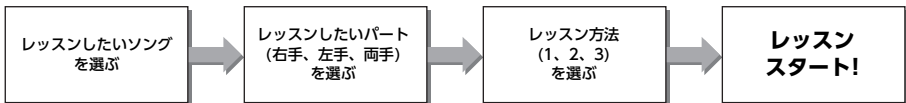
(35ページ)

練習したいソングを、右手、左手、両手別にレッスンができます。

レッスン方法は3段階です。

レッスンしたいパートを、1曲とおして練習したい方におすすめです。

- レッスン1(お手本)** まずは、お手本を聞くレッスンです。お手本を聞いて音を覚えましょう。
- レッスン2(タイミング)** タイミングを合わせて鍵盤を弾くレッスンです。タイミングが合っていれば、どの鍵盤を弾いても正しい音が鳴ります。
- レッスン3(マイペース)** 正しい鍵盤を弾きます。正しい鍵盤を弾くまで曲は進まず待っていてくれます。



お手本、タイミング、マイペースは、「ソングマスター」、「フレーズ練習」と一緒に使うことができます。

「ソングマスター」を練習していて難しいときは、お手本を聞いてみたり、タイミングだけを練習したり、正しい鍵盤を弾くまで曲が待ってくれるようにできます。

「ソングマスター」と一緒に使った場合は、合格結果は表示されません。

そのほかにも、音楽をもっと楽しむための、次のレッスンが用意されています。

- 鍵盤を強く弾く練習する(タッチスタディ：38ページ)
強く強さを意識することで、より豊かな表現が可能になります。
- コード(和音)の響きを体感する(コードスタディ：39ページ)
スタイルを使いこなすために欠かせないコード(和音)の響きと押えかたを体験できます。
- コード進行を体感する(コードプロGRESSION：40ページ)
コード進行の基本パターンを体験できます。音楽ジャンルにあったいくつかのパターンを覚えると、スタイルを曲のように自由に演奏できます。

ソングマスター

ソングマスターでは、曲をマスターするために必要なフレーズを練習します。大事なポイントだけを取り出してステップごとに練習するので、1曲を効率よく学べます。

1 付属のソングブックを準備します。

練習するパートは、ステップごとにあらかじめ指定されています。総ステップ数は曲によって異なります。詳しくはソングブックをご覧ください。

NOTE

- 001～003および103～154を除く内蔵ソング004～102はすべて練習に使えますが、特に004～019の「わくわくピアニスト」カテゴリーの曲は、それぞれのステップが曲仕立てになっており、伴奏つきで楽しく練習できます。

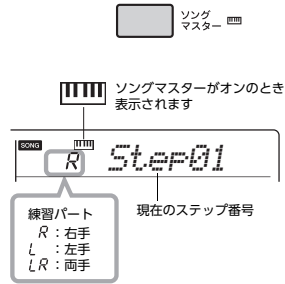
2 [ソング]ボタンを押して、レッスンしたいソングを選びます。

「わくわくピアニスト」から、004「エリーゼのために」(やさしい)を選んでみましょう。



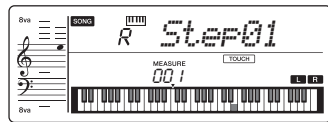
3 [ソングマスター]ボタンを押して、ソングマスターをオンにします。

鍵盤アイコン、「Step01」、およびレッスンパート(「R」、「L」または「LR」)が画面上に表示され、このレッスンを最初から始めることになります。もし、すでにくつかのステップを合格済みの場合は、その次のステップ番号が表示されます。



4 [スタート/ストップ]ボタンを押して、レッスンを始めます。

カウント音が「カッ、コッ、カ」と鳴ったら弾き始めの合図ですので、曲に合わせて一緒に弾きましょう。



NOTE

- 楽しくレッスンしていただくため、各ソングには特別なアレンジが施されています。このため、再生テンポが曲オリジナルよりも遅くなる場合があります。

5 現在選択されているステップのフレーズを練習します。

ソングブックの楽譜と画面に表示された音符を見ながら弾いてみましょう。

6 ステップの評価を確認します。

1ステップ弾き終わると、演奏が評価され、100点満点での点数が画面に表示されます。



0～59点のときは、同じステップに再挑戦です。自動的に同じステップが再生されます。60～100点のときは、合格です。次のステップに自動的に進みます。

NOTE

- 指定された練習パートが両手の場合、右手だけや左手だけでレッスンしても合格にはなりません。[L-Part is Nice] (左手パートは良く弾けました)などの評価のみが表示されます。

7 ステップ02、03、04・・・を実行します。

すべての曲には、1曲をとおして弾く仕上げのステップがあります。すべてのステップに合格するとソングマスターはオフになり、レッスンは終わります。

NOTE

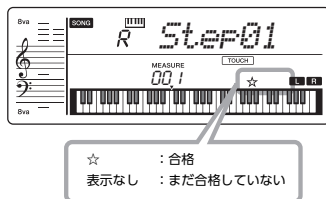
- レッスン中でも、ステップは[+]、[-]ボタンを押して先に進んだり、前に戻ることができます。

8 レッソンを途中で止めるには、[ソングマスター]ボタンをもう一度押して、ソングマスターをオフにします。

合格結果を確認する

画面上の☆を見れば、選んだステップやソングが合格済みかどうか、一目でわかります。

●ステップ選択時



●ソング選択時



合格結果を消去する

合格結果の記録は消去できます。

●すべてのステップの合格結果を消去するには
ソングマスターがオフの状態、記録を消したいソングを選び、[ソングマスター]ボタンを3秒以上押し、画面に「Cleared」と表示され、記録が消去されます。

●特定のステップの合格結果を消去するには
ソングを選んだ状態でソングマスターに入り、記録を消したいステップを選んだ状態で[ソングマスター]ボタンを3秒以上押し、画面に「Cleared」と表示され、記録が消去されます。

NOTE

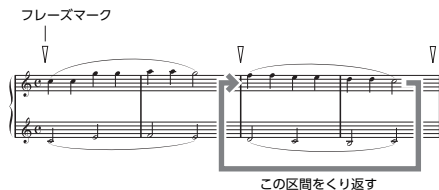
- 再生中は、合格結果の記録は消去できません。

フレーズ練習

内蔵ソングにはフレーズマークが入っているので(ソング番号001~003、103~154は除く)、練習したいフレーズだけくり返し再生させることができます。フレーズマークの位置は付属のソングブックで確認できます。

NOTE

- フレーズマークとは、ソングデータに設定されている、ソング中のある箇所を指定するデータです。



ひとつのフレーズを練習する

ソングを再生させ、くり返したいフレーズのところで[フレーズ練習]ボタンを押します。選んだフレーズ番号が画面に表示され、そのフレーズがくり返し再生されます。このとき自分の練習したいパートをオフにして(29ページ)おくと、オフにしたパートを自分で弾いて練習することができます。



[+], [-]ボタンでフレーズ番号を移動することができます。くり返しを解除するときは[フレーズ練習]ボタンをもう一度押します。

いくつかのフレーズをまとめて練習する

フレーズA、Bを設定することで、A~B間にあるフレーズをまとめてくり返し練習することができます。まず、フレーズ練習中に[A-B リピート]ボタンを押すことで、現在のフレーズをフレーズAに設定します。ソングは次のフレーズへと再生されるので、リピートの終わりにしたいフレーズに来たら、再度[A-B リピート]ボタンを押してフレーズBとします。これにより、画面には[A-B Rep]と表示され、フレーズA~フレーズBがくり返し再生されます。リピート設定を解除するには、再度[A-B リピート]ボタンを押します。

NOTE

- フレーズA、Bをソング停止中に設定することもできます。この場合、フレーズは[+]/[-]ボタンで選びます。
- フレーズAだけを指定すると、フレーズAから曲の最後までがくり返し再生されます。

お手本、タイミング、マイペース

●レッスン1 お手本を聞く(LISTENING)

レッスン1では鍵盤を弾く必要はありません。選んだパートのお手本メロディーが鳴るので、よく聞いて覚えましょう。

●レッスン2 タイミング(TIMING)

レッスン2では鍵盤を弾くタイミングを練習します。タイミングが合っていれば、どの鍵盤を弾いても、画面に表示される正しい音が鳴ります。

●レッスン3 マイペース(WAITING)

レッスン3では画面に表示される音を正しく弾けるよう練習します。正しい鍵盤が押さえられるまで、再生は進まず待ってくれ、再生テンポも弾く人のペースに合わせて変わってくれるので、マイペースで練習できます。

NOTE

- レッスン3「マイペース」で再生テンポを変化させたくないときは、機能設定(47ページ 機能番号041)をOFFにします。

1 [ソング]ボタンを押して、レッスンしたいソングを選びます。

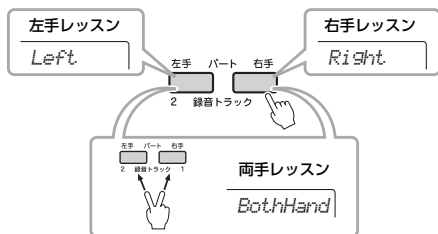
NOTE

- コンピューターから転送したソング(SMFフォーマット0)(48ページ)はレッスンに使えませんが、ユーザーソングはレッスンには使えません。

NOTE

- 125~154のソングは、レッスン機能のお手本、タイミング、マイペースには対応していません。

2 [右手]ボタン、[左手]ボタンのどちらか、または両方を押して練習したいパートを選びます。



NOTE

- この段階で、[No LPart]と表示された場合、左手パートを含まないソングを示しています。

3 [1 お手本 2 タイミング 3 マイペース]ボタンを押し、レッスン曲を再生します。

[1 お手本 2 タイミング 3 マイペース]ボタンを押すたびに、レッスン番号は「1 お手本(LISTEN)」→「2 タイミング(TIMING)」→「3 マイペース(WAITING)」→「オフ」→「1 お手本(LISTEN)」…の順番で切り替わり、画面に表示されます。



NOTE

- レッスン中でも、[1 お手本 2 タイミング 3 マイペース]ボタンを押して「1 お手本」、[2 タイミング]、[3 マイペース]を切り替えられます。また、[スタート/ストップ]ボタンでレッスンを止めることもできます。
- レッスン中は、メインボイスは「000」(ワンタッチセッティング)(16ページ)に切り替わります。

4 レッスン曲の再生が終了すると、採点結果が表示されます。

[2 タイミング]、[3 マイペース]で、1曲レッスンを終了したとき、レッスン結果を採点します。

Excellent! ■■■■■■■■
 Very Good! ■■■■■■
 Good ■■■■
 OK ■■

評価の表示後、ソングが最初から自動的にスタートし、再びレッスンが始まります。

NOTE

- 曲のメロディー音色を変えると、選んだ音色によっては画面に表示されている鍵盤の位置がオクターブ単位でずれることがあります。

NOTE

- レッスン中はデュアルボイスとスプリットボイスは使えません。

5 レッスンを終わるには

[スタート/ストップ]ボタンを押すと、ソングがストップし、レッスンは終わります。

ガイド音をオフにする

この楽器には、「ガイド音」機能が搭載されています。レッスン3「マイペース」中、弾くべきタイミングに正しい鍵盤が押されないと、すこしあとに、その鍵盤が鳴ってガイドしてくれる機能です。正しく押鍵すると、ガイド音は鳴らずに再生が進みます。ガイド音を鳴らしたくない場合は、次の手順でこの機能をオフにしてください。

1 [機能]ボタンを何度か押し、ガイドの項目「Guide」(機能番号042)を表示させます。



2 [+], [-]ボタンを押し、設定値に「off」を選びます。

初期設定値は「on」(ガイド音が鳴る)です。

NOTE

- レッスン中は設定できません。

ガイド音は、カテゴリー「スタイルのパレット」のソングの左手パートと、カテゴリー「コードプログレッション」のソング、79番のソングを除く内蔵ソングすべてで使えます。

ソングマスターとお手本/タイミング/マイペースを組み合わせる

35ページの「1 お手本」、[2 タイミング]、[3 マイペース]とソングマスター(33ページ)と組み合わせてレッスンができます。

1 ソングマスターをオンにします。

33ページの操作1~3をご覧ください。

2 [+], [-]ボタンで好きなステップを選び、[1 お手本 2 タイミング 3 マイペース]ボタンを何度か押し、レッスンを選びます。

レッスンの再生が始まります。ソングマスターで選んだステップのフレーズを、選択したレッスン方式で練習しましょう。各ステップの評価として、「[Timing is Nice] や [Play key is Nice] は画面に表示されますが、合格結果は表示されません。

3 お手本、タイミング、マイペースをオフにしてソングマスターだけの状態に戻るには、[1 お手本 2 タイミング 3 マイペース]ボタンを何度か押し、画面に「Stepxx」(xxはステップ番号)を表示させます。

4 レッスを終了するには[ソングマスター]ボタンを押します。

フレーズ練習とお手本/タイミング/マイペースを組み合わせる

フレーズ練習がオンの状態で[1 お手本 2 タイミング 3 マイペース]ボタンを1～3回押すと、現在選択されているフレーズをそれぞれのレッスンで練習できます。再度[1 お手本 2 タイミング 3 マイペース]を何回か押してレッスンを抜けると、再生が止まり、フレーズ練習だけがオンの状態に戻ります。

【NOTE】

- 組み合わせでレッスンした場合、採点結果は表示されません。

鍵盤を弾く強さを意識しよう(タッチスタディ)

カテゴリー「タッチスタディ」にあるソング103～112を再生することにより、演奏時に大切な、弾く強さ(タッチ)を意識する練習ができます。曲の再生にしたがって、強弱の目安が画面に表示されますので、表示に合わせて弾きましょう。

NOTE

- 「タッチレスポンス」(18ページ)はFixed以外に設定しておいてください。タッチレスポンスがFixedに設定されていると、タッチスタディ機能が使えません。

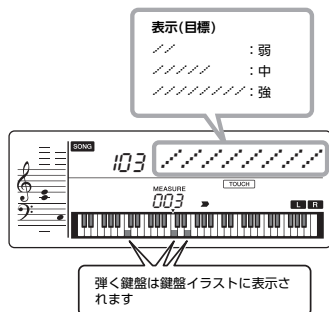
1 27ページ「ソングを選んで聞く」の手順1の操作で、カテゴリー「タッチスタディ」にあるソング103～112の中からソングを選択します。このときワンタッチセッティング(16ページ)にしておくとし、ソングに合う楽器音で練習できます。そのあと[ソング]ボタンを押して、ソング画面に戻っておきましょう。



2 [スタート/ストップ]ボタンを押して、選択したソングを再生します。

3 画面に下記の表示が出たら、表示された強さで弾きましょう。

表示が出ているあいだ弾き続けます。画面に表示された音符を弾きましょう。



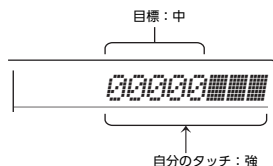
自分の弾いた強さは「0」で表示されます。

上記の表示(目標)に対して、下記の表示になるよう弾きましょう。

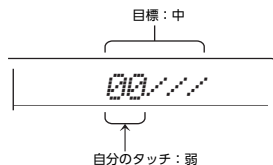
00 : 弱
00000 : 中
00000000 : 強

タッチが弱すぎたり強すぎたりする場合は、「/」や「///」が表示されます。

目標よりタッチが強い(目標：中、自分のタッチ：強)



目標よりタッチが弱い(目標：中、自分のタッチ：弱)



4 再生をストップしたいときは、[スタート/ストップ]ボタンを押します。

タッチスタディ機能から抜きたいときは、タッチスタディ以外のカテゴリーのソングを選びます。

NOTE

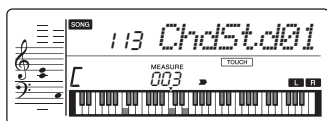
- ソングマスターとは併用できません。

コードの響きを体感しよう(コードスタディ)

カテゴリー「コードスタディ」にあるソング113～124を再生することにより、演奏に必要なコードの体感ができます。ソング113～119では、それぞれ単一のコード(C, Dm, Em, F, G, Am, Bm)で曲が構成されており、コードをひとつずつ体感できます。ソング120～124では、それぞれいくつかのコードで曲が構成されており、簡単なコード進行を体感できます。これらのソングを再生し、画面に表示された音符を見ながら鍵盤を押さえることで、コードの響きを体感しましょう。

コードをひとつずつ体感しよう

- 1 27ページ「ソングを選んで聞く」の手順1の操作で、カテゴリー「コードスタディ」にあるソング113～119の中からソングを選択します。
- 2 [スタート/ストップ]ボタンを押して、選択したソングを再生します。
- 3 画面に表示された音符を見ながら鍵盤を押さえます。
コードの響きをひとつずつ体感しましょう。



NOTE

- ソング再生しながら演奏する際は、発音数をオーバーしないよう、演奏するパートをオフ(29ページ)にして弾くことをお勧めします。

「コードスタディ」を練習していて難しいときはマイペース機能(35ページ)を活用してみましょう。正しい鍵盤を弾くまで曲が待ってくれるようにできます。
[1 お手本 2 タイミング 3 マイペース]ボタンを何度か押して、画面に「WAITING」を表示させます。マイペースを解除するときは、同じボタンをもう一度押します。

- 4 再生をストップしたいときは、[スタート/ストップ]ボタンを押します。

コード進行を体感しよう

- 1 [+]/[-]ボタンを押して、ソング番号120～124の中からソングを選択します。
- 2 [スタート/ストップ]ボタンを押して、選択したソングを再生します。
- 3 画面に表示された音符を見ながら鍵盤を押さえます。
簡単なコード進行を体感しましょう。またコードの変更がスムーズにできるようになるまで、くり返し鍵盤を押さえてみましょう。

「コードスタディ」を練習していて難しいときはマイペース機能(35ページ)を活用してみましょう。正しい鍵盤を弾くまで曲が待ってくれるようにできます。
[1 お手本 2 タイミング 3 マイペース]ボタンを何度か押して、画面に「WAITING」を表示させます。マイペースを解除するときは、同じボタンをもう一度押します。

- 4 再生をストップしたいときは、[スタート/ストップ]ボタンを押します。

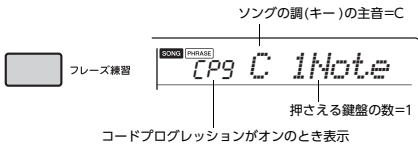
ソングのコード進行に合わせてコードを弾いてみよう (コードプログレッション)

カテゴリー「コードプログレッション」にあるソング125～154では、典型的なコード進行で曲が構成されています。ソングを再生し、画面に表示された音符を見ながら鍵盤を押さえることで、コード進行を体感できます。またコードを段階的に覚えられるよう、押さえる鍵盤の数をルート音だけの1音から、2音、3音、4音と増やしていく流れになっています。さらに、ソングの調(キー)を変更することもできます。

1 27ページ「ソングを選んで聞く」の手順1の操作でカテゴリー「コードプログレッション」にあるソング125～154の中からソングを選択します。

2 [フレーズ練習]ボタンを押します。

画面に「CHORD PROGRESSION」のスクロール表示がされたあとに、選んだソングの調(キー)の主音と押さえる鍵盤の数が表示されます。

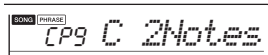


NOTE

- 初期設定の調(キー)は、ハ長調(Cメジャー)またはイ短調(Aマイナー)になっています。

3 [+] / [-] ボタンを押して、押さえる鍵盤の数を増減します。

[+] ボタンを押すたびに、押さえる鍵盤の数が、ルート音だけの1音(1Note)から、2音(2Notes)、3音(3Notes)、4音(All)と増えます。[-] ボタンを押すと、押さえる鍵盤の数は減ります。

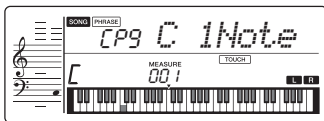


NOTE

- 押さえる鍵盤の数は数字ボタン[1]～[4]でも設定できます。

4 [スタート/ストップ]ボタンを押して、選択したソングを再生します。

5 画面に表示された音符を見ながら弾いてみましょう。



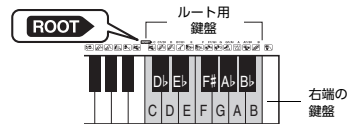
NOTE

- ソングの調(キー)変更用の鍵盤の範囲(84 : C5～95 : B5)は、弾いても発音しません。

6 もう一度 [フレーズ練習] ボタンを押すと、コードプログレッション機能がオフになります。

ソングの調(キー)を変更するには

[ROOT] マークから右側にある鍵盤(84 : C5)～(95 : B5)のいずれかを押して、調(キー)の主音を変更します。



たとえば調(キー)がハ長調(Cメジャー)のソングで、鍵盤(86 : D5)を押すと、調(キー)が二長調(Dメジャー)に変更されます。

NOTE

- ソングの調(キー)は、再生中には変更できません。

コードを押さえる鍵盤の数

- ルート音だけの1音(1Note)**
コードのルート音だけを押しします。
- 2音(2Notes)**
ルート音に加えて、コードの第3音と一緒に押すことで、メジャーコードとマイナーコードの区別がつかます。
- 3音(3Notes)**
2音に加えて、コードの第5音も一緒に押しします。
- 4音(All)**
コードの構成音をすべて押しします。3音まででコードはほぼ成立していますが、7th(セブンス)などの3音以外の音を追加します。なお、コードによっては4音めがない場合もあります。

レッスン機能のマイペースと組み合わせで演奏する

[1 お手本 2 タイミング 3 マイペース] ボタンを一回押すだけで、レッスン機能のマイペース(35ページ)と組み合わせで練習できます。

NOTE

- ソングの調(キー)変更用の鍵盤の範囲(84 : C5～95 : B5)を除く、画面に表示された音と違うオクターブの音や違う転回形の音を弾いても再生は進みます。

自分の演奏を録音しよう

自分の演奏を、ユーザーソング(User 1~5:ソング番号155~159)として5曲まで録音できます。録音されたユーザーソングは、内蔵ソングと同様に再生できます。

ソングのトラック構成

ユーザーソングはトラック1とトラック2からできています。このトラックを指定して別々に録音できます。

●トラック1

このトラックにはメロディーの演奏を録音できます。

●トラック2

このトラックにはメロディーの演奏またはスタイル再生(コードの変更とセクションの変更)を録音できます。

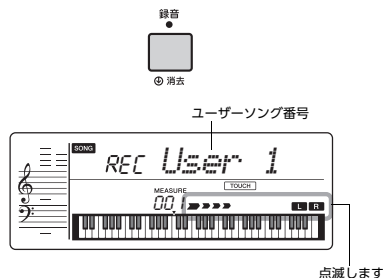


録音容量: ユーザーソング5曲で、約10,000の音符数あるいは約5,500のコード数が録音できます。

録音する

トラックを指定せずに手軽に録音する方法です。

- 1 音色やスタイルの設定を好みの設定にします。
メロディー演奏だけ録音するには、[スタイル オン/オフ]ボタンを押してスタイルをオフにします。リズム再生やスタイル再生も一緒に録音するには、スタイルをオン(22ページ)にします。
- 2 [録音]ボタンを押して録音待機に入ります。
ユーザーソングが選ばれていないか、スタイルモードから録音待機に移ったときは、まだ録音されていない、一番若い番号のユーザーソングが表示されます。ユーザーソングを指定して録音したい場合は、[+]、[-]ボタンを押して、ユーザーソング番号を指定します。



録音待機を抜けるには、[録音]ボタンをもう一度押し、画面の点滅を止めます。

注意

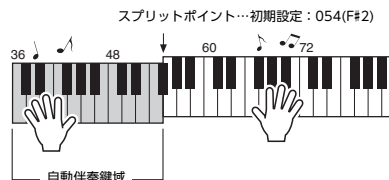
- ユーザーソングがすべて録音済みの場合、User 1(ソング番号155)が自動的に選ばれます。この場合の録音は上書き録音(すでに録音しているトラックのデータを消して新しく録音する)になりますので、大切なデータはコンピュータに保存しておきましょう。(49ページ参照)

NOTE

- [録音]ボタンを押したあとは、スタイルのオン/オフはできませんが、[スタイル]ボタンと数字ボタンでスタイル番号を選べます。

3 鍵盤を押さえると同時に録音が始まります。

リズムだけを録音したいときは、[スタート/ストップ]ボタンを押して、セクション(24ページ)を切り替えることで、リズムパートだけを録音できます。



4 [スタート/ストップ]ボタンを押して、録音を終了します。

スタイルを使っている場合は、[イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押すと、エンディングを再生して録音を終了されます。

注意

- 録音終了後、画面に「Writing!」表示されている間は、電源を切ったり、電源アダプターを抜き差ししないでください。データが失われます。

5 [スタート/ストップ]ボタンを押して、録音した曲を再生します。

録音中の制限事項

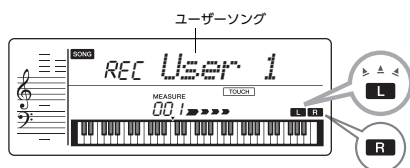
- リバープレベル、メトロノーム音、トランスポーズ、チューニングは録音できません。
- 以下の設定やボタンは録音中は変更できないか、変更できても録音されません。
スタイル オン/オフ、スプリットポイント、リバープタイプ、コーラスタイプ、ハーモニー/アルペジオタイプ、
[機能]ボタン、[グランドピアノ]ボタン

トラックごとに録音する

- 1 楽器音やスタイルの設定を好みの設定にします。
メロディーの演奏だけを録音したい場合は、スタイルをオフ(22ページ)にします。スタイルを使った演奏を録音したい場合は、スタイルをオン(22ページ)にします。
- 2 [録音]ボタンを押しながら[録音トラック 1]または[録音トラック 2]ボタンを押して録音待機に入ります。
スタイルを録音したいときはトラック2を指定してください。メロディーの演奏を録音したいときは、どちらのトラックを指定してもかまいません。下記のイラストはトラック2を選んだときの例です。



ユーザーソングが表示されます。

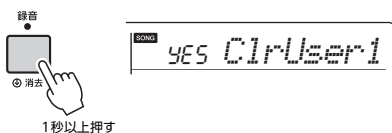


例えば録音先としてトラック2が選ばれていて、トラック1にすでに録音データがあるときは画面上でLが点滅し、Rが点灯します。録音データがないトラックに録音中に、[録音トラック 1]ボタンでRの画面表示をオンまたはオフにして、録音データがあるトラックを聞かか聞かないかを決めます。

- 3 [+], [-]ボタンを押して録音したいユーザーソングの番号を選びます。
- 4 41ページ「録音する」の3～5の操作と同じです。

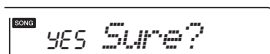
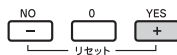
ユーザーソングを消去する

- 1 [ソング]ボタンを押してから、数字ボタンを押して消去したいユーザーソングの番号を選びます。
- 2 [録音]ボタンを1秒以上押します。
ソングを消去してよいか確認するメッセージが表示されます。



ソングの消去をキャンセルする場合は、[-/NO]ボタンを押します。

- 3 [+ / YES]ボタンを押します。
ソングを消去してよいか再確認するメッセージが表示されます。



ソングの消去をキャンセルする場合は、[-/NO]ボタンを押します。

- 4 [+ / YES]ボタンを押してソングを消去します。
消去中の画面が表示され、ソングが消去されます。

好みのパネル設定を記憶させよう

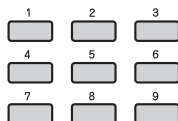
この楽器には、記憶させたお気に入りの設定をいつでも簡単に呼び出すことができるレジストレーションメモリーという機能があります。設定内容は9種類まで本体に記憶させ、数字ボタンに1～9まで割り当てることができます。

パネル設定をレジストレーションメモリーに記録する

- 1 パネル設定(楽器音、スタイルなど)を、記録させたい状態にします。
- 2 [レジストレーションメモリー]ボタンを1秒以上押します。
画面に「MemNo.？」が表示されます。



- 3 数字ボタンのいずれかを押し、現在の設定を記録します。
すでにデータが記録されているレジストレーションメモリーを選択すると、画面に「Overwr?」と表示されますので、上書きする場合は、[+ / YES]ボタンを押します。キャンセルする場合は、[- / NO]ボタンを押します。

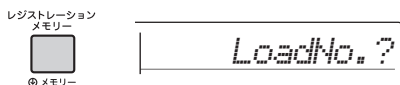


注記

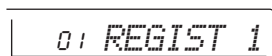
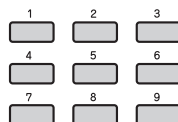
- すでにデータが記録されているレジストレーションメモリーを選択すると、データが上書きされ、以前のデータは消えてしまいます。
- 書き込み中の表示をしている間は電源を切らないでください。データが壊れるおそれがあります。

記録したパネル設定を呼び出す

- 1 [レジストレーションメモリー]ボタンを押します。
画面に「LoadNo.？」が表示されます。



- 2 数字ボタンのいずれかを押し、記録したパネル設定を呼び出します。
呼び出したレジストレーションメモリーの番号が表示されます。



他の数字ボタンを押すことで、レジストレーションメモリーの番号を切り替えることができます。

レジストレーションメモリーに記録できる設定内容

- スタイル設定** * : スタイル番号、スタイル オン/オフ、スタイル音量、テンポ、メインA/B
- 楽器音**
 - ・メインボイス : 楽器番号、機能設定の全項目
 - ・デュアルボイス : オン/オフ、機能設定の全項目
 - ・スプリットボイス : オン/オフ、機能設定の全項目
- エフェクト** : リバーブタイプ、リバーブレベル、コーラスタイプ、ボイスアウトプット、パネルサステイン オン/オフ
- ハーモニー / アルペジオ** : オン/オフ、機能設定の全項目
- その他** : トランスポーズ、スプリットポイント

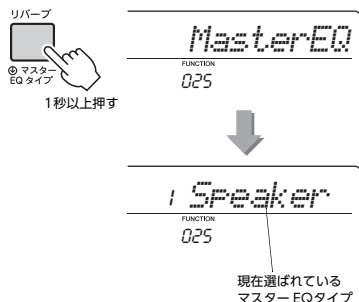
* ソングを選んでいる状態では、スタイル設定は記録/呼び出しができません。またデュオモード中は記録/呼び出しができるのはスタイル設定のみになります。

マスターEQを設定して最適な音にしよう

本体スピーカーやヘッドフォン、外部スピーカーなどで鳴らすサウンドを、最も聞きやすい音に設定します。

- 1 [リバーブ]ボタンを1秒以上押し、
「MasterEQ」(46ページ 機能番号025)に切り替えます。

[MasterEQ] が数秒表示されたあと、現在のマスターEQタイプが表示されます。



- 2 [+], [-]ボタンを何度か押して、マスターEQタイプを選びます。

マスターEQタイプ

1	Speaker	楽器内部のスピーカーを使ってそのまま聞く場合に選びます。
2	Headphone	ヘッドフォンや外部スピーカーに接続して聞く場合に選びます。
3	Boost	より迫力のある音質が得られます。ただし、選択する音色やスタイルなどの種類によっては他のEQ設定より、音がひずみやすくなります。
4	Piano	ピアノソロ演奏に適したセッティングです。
5	Bright	中音域を抑えて音の印象を明るくします。
6	Mild	高音域を抑えて音の印象を柔らかくします。

機能設定

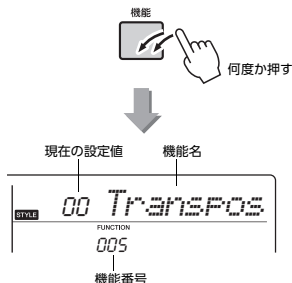
チューニングやスプリットポイント、各楽器音やエフェクトなどの細かな設定をするのが機能設定です。

1 設定したい項目の画面表示が出るまで、[機能] ボタンを何度か押します。

[機能] ボタンを押すたびに、機能番号がひとつずつ大きな番号になります。

[機能] ボタンを押しながら、[-] ボタンを押すと機能番号をひとつ小さな番号に戻すことができます。

[+], [-] ボタンだけを押ししても、機能番号は変わりません。

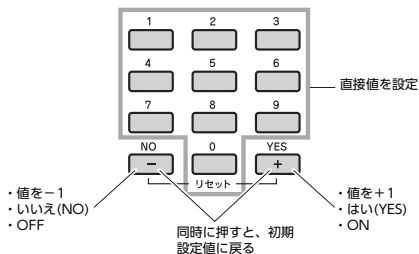


項目によっては、選択された機能名が数秒表示されたあと、現在の設定値が表示されます。

NOTE

- ソング、スタイル、メトロノーム再生中は、機能番号は表示されません。拍数が表示されます。

2 数字ボタンや、[+], [-] ボタンを押して、値を設定します。



NOTE

- 機能設定から抜けるには[ソング]、[楽器]、[スタイル] ボタンのいずれかを押します。

機能リスト

機能番号	機能名	画面表示	設定値	初期設定	内容
音量の設定					
001	スタイル音量	StyleVol	000~127	100	スタイル選択時にスタイルの再生音量を設定します。(22ページ)
002	ソング音量	SongVol	000~127	100	ソング選択時にソングの再生音量を設定します。(27ページ)
003	[AUX IN] オーディオ入力音量	AuxInVol	000~127	50	[AUX IN] 端子からのオーディオ入力音(30ページ)をこの楽器で鳴らすときの音量を調節します。
004	[USB TO HOST] オーディオ入力音量	USBInVol	000~127	100	[USB TO HOST] 端子からのオーディオ入力音(48ページ)をこの楽器で鳴らすときの音量を調節します。
楽器全体					
005	トランスポーズ	TransPos	-12~12	0	鍵盤の音高を半音単位で設定します。
006	チューニング	Tuning	427.0Hz~453.0Hz	440.0Hz	楽器全体のチューニング(音の高さの微調整)を設定します。(約0.2Hz単位)
007	スプリットポイント	SplitPnt	036~096 (C1~C6)	54 (F#2)	スプリットボイスとメインボイスが鳴る鍵域の境目を設定します。自動伴奏のスプリットポイントにもこの設定が適用されます。
008	タッチレスポンス	TouchRes	1 (Soft) 2 (Medium) 3 (Hard) 4 (Fixed)	2 (Medium)	18ページをご覧ください。
スタイルファイルの登録					
009	スタイルの登録	StyleReg	001~nnn	—	スタイルファイルを登録します。(23ページ)

機能番号	機能名	画面表示	設定値	初期設定	内容
メインボイス(16ページ)					
010	音量	<i>M. Volume</i>	000~127	*	ソングやスタイルに合わせて演奏するときの、手弾き音の音量を調節します。
011	オクターブ	<i>M. Octave</i>	-2~+2	*	メインボイスの音程をオクターブ単位で設定します。
012	コーラスレベル	<i>M. Chorus</i>	000~127	*	メインボイスにかけるコーラスのかかり具合を設定します。
デュアルボイス(17ページ)					
013	ボイス	<i>D. Voice</i>	001~574	*	デュアルボイスを選択します。
014	音量	<i>D. Volume</i>	000~127	*	デュアルボイスの音量を設定します。
015	オクターブ	<i>D. Octave</i>	-2~+2	*	デュアルボイスのオクターブを設定します。
016	コーラスレベル	<i>D. Chorus</i>	000~127	*	デュアルボイスにかけるコーラスのかかり具合を設定します。
スプリットボイス(17ページ)					
017	ボイス	<i>S. Voice</i>	001~574	*	スプリットボイスを選択します。
018	音量	<i>S. Volume</i>	000~127	*	スプリットボイスの音量を設定します。
019	オクターブ	<i>S. Octave</i>	-2~+2	*	スプリットボイスのオクターブを設定します。
020	コーラスレベル	<i>S. Chorus</i>	000~127	*	スプリットボイスにかけるコーラスのかかり具合を設定します。
エフェクト					
021	リバーブタイプ	<i>Reverb</i>	1~4 (Hall 1~4) 5 (Cathedral) 6~8 (Room 1~3) 9~10 (Stage 1~2) 11~12 (Plate 1~2) 13 (Off)	**	リバーブタイプ(63ページ)を選択します。
022	リバーブレベル	<i>RevLevel</i>	000~127	64	リバーブのかかり具合を設定します。
023	コーラスタイプ	<i>Chorus</i>	1 (Chorus1) 2 (Chorus2) 3 (Chorus3) 4 (Flanger1) 5 (Flanger2) 6 (Off (オフ))	**	コーラスタイプ(63ページ)を選択します。
024	パネルサステイン	<i>Sustain</i>	ON/OFF	OFF	この楽器のパネルサステイン機能を有効にする(ON)か無効にする(OFF)かを設定します。(18ページ)
025	マスターEQタイプ	<i>MasterEQ</i>	1 (Speaker) 2 (Headphone) 3 (Boost) 4 (Piano) 5 (Bright) 6 (Mild)	1 (Speaker)	スピーカーやヘッドフォンから出力されるサウンドを、楽器の置かれている環境に応じてもっとも聞きやすい音に設定します。(44ページ)
026	メロディーキャンセルパン	<i>SupprPan</i>	L63~C~R63	C	外部オーディオ機器の再生音を楽器で鳴らしている場合、キャンセルさせる(小さくする)音の定位を調整します。(31ページ)
027	ボイスアウトプット	<i>VoiceOut</i>	1 (Normal) 2 (Separate)	スプリットモード時: 1 (Normal) デュオモード時: 2 (Separate)	スプリット(17ページ)をオンにした場合、またはデュオモード(21ページ)の場合に有効な機能です。「Normal」を選ぶと、左側鍵域と右側鍵域の演奏音が左右両側のスピーカーで鳴ります。「Separate」を選ぶと、左側鍵域の演奏音が左側スピーカーで、右側鍵域の演奏音が右側スピーカーで鳴ります。
ハーモニー/アルペジオ(19ページ)					
028	ハーモニー/アルペジオタイプ	<i>Harm/Arp</i>	001~026 (Harmony) 027~176 (Arpeggio)	*	ハーモニー/アルペジオタイプを選択します。
029	ハーモニー音量	<i>HarmVol</i>	000~127	*	ハーモニー音量を設定します。
030	アルペジオペロシティー	<i>Arp Velo</i>	1 (Original) 2 (Thru)	**	アルペジオを再生するときの音量を設定します。「Thru」を選ぶと、アルペジオは、鍵盤を押したときの強さに応じた音量で再生されます。「Original」を選ぶと、鍵盤を押したときの強さに関係なく、アルペジオが持つオリジナルの音量で再生されます。
031	ペダルファンクション	<i>Pd1 Func</i>	1 (Sustain) 2 (Arp Hold) 3 (Hold+Sus)	*	20ページをご覧ください。

機能番号	機能名	画面表示	設定値	初期設定	内容
MIDI					
032	ローカルコントロール	Local	ON/OFF	ON	この楽器の鍵盤演奏を、この楽器の内部音源で鳴らす(ON)か鳴らさない(OFF)かを設定します。
033	外部クロック	ExtClock	ON/OFF	OFF	この楽器の自動演奏(ソング、スタイルなど)を、内部クロックで動作させる(OFF)か、外部クロックで動作させる(ON)かを設定します。
034	イニシャルセンド	InitSend	YES/NO	—	この楽器のパネル設定をコンピューターに送信します。[+/YES]ボタンを押すと実行、[-/NO]ボタンを押すとキャンセルになります。
オーディオ(30ページ)					
035	ループバック	LoopBack	ON/OFF	ON	[USB TO HOST]端子からのオーディオ入力音を、楽器での演奏音に重ねて再度コンピューターに出力するかどうかを設定します。楽器での演奏音しか出力したくない場合はOFFに設定します。
メトロノーム(16ページ)					
036	拍子(分子)	TimeSigN	00~60	**	メトロノームの拍子を設定します。
037	拍子(分母)	TimeSigD	2分音符、4分音符、8分音符、16分音符	**	メトロノームの1拍の音符の長さを設定します。
038	メトロノーム音量	MetroVol	000~127	100	メトロノームの音量を設定します。
レッスン(32ページ)					
039	レッスンの右手パート	R-Part	01~16	01	コンピューターから転送したソングをレッスンに使うとき、右手/パートとして再生させるチャンネルを設定します。転送したソングを選び、数字ボタンや、[+]、[-]を押して、再生させたいチャンネルを選びます。右手にはチャンネル1、左手にはチャンネル2を設定することをおすすめします。
040	レッスンの左手パート	L-Part	01~16	02	コンピューターから転送したソングをレッスンに使うとき、左手パートとして再生させるチャンネルを設定します。転送したソングを選び、数字ボタンや、[+]、[-]を押して、再生させたいチャンネルを選びます。右手にはチャンネル1、左手にはチャンネル2を設定することをおすすめします。
041	ユアテンポ	YourTemp	ON/OFF	ON	[マイベース]のソングのテンポを、弾くベースに合わせて変化させる(ON)か、変化しない(OFF)かを設定します。
042	ガイド音	Guide	ON/OFF	ON	[マイベース]機能のとき、ガイド音を鳴らす(ON)か鳴らさない(OFF)かを設定します。
デモ(27ページ)					
043	デモグループ	DemoGrp	1 (Demo) 2 (Preset) 3 (User) 4 (Download)	1 (Demo)	再生させるデモのグループを選択します。
044	プレイモード	PlayMode	1 (Normal) 2 (Random)	1 (Normal)	デモの再生方法を選択します。
オートパワーオフ(13ページ)					
045	オートパワーオフモード	AutoOff	OFF、5/10/15/ 30/60/120(分)	30(分)	オートパワーオフするまでの時間を設定します。
バッテリー(12ページ)					
046	バッテリー選択	Battery	1 (Alkaline)/ 2 (Ni-MH)	1 (Alkaline)	バッテリー(電池)の種類を選択します。 Alkaline: アルカリ乾電池、マンガン乾電池 Ni-MH: 充電式ニッケル水素電池(充電電池)

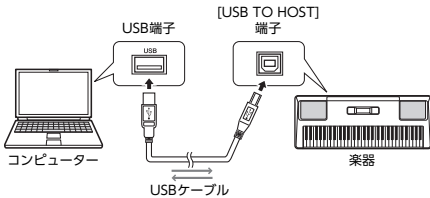
* 音色の組み合わせごとに最適な設定値になっています。

** 現在選ばれている「ソング」「スタイル」「アルペジオ」ごとに最適な設定値になっています。

コンピューターやiPhone/iPadと使う

コンピューターに接続する

USBケーブルを使って楽器の[USB TO HOST]端子とコンピューターを接続すると、コンピューターとMIDIデータをやり取りしたり、オーディオデータを再生したり(USBオーディオ通信)、コンピューター用の音楽ソフトを楽しんだりできます。楽器とコンピューターとの接続方法などについて詳しくは、2ページの電子マニュアル「コンピューターとつなぐ」をご覧ください。全体音量ダイヤルはUSBオーディオの出力音には効きません。



注記

- USBケーブルは、ABタイプのもをご使用ください。また、3メートル未満のケーブルをご使用ください。USB3.0ケーブルは、ご使用できません。
- DAW(Digital Audio Workstation)などの音楽制作アプリケーションと一緒に使用する場合、設定によっては大きな音が発生することがあるため、オーディオレベルバック(47ページ)をオフにご使用ください。

NOTE

- コンピューターからスタイルデータを楽器本体に転送した場合、楽器本体側でさらに「登録」の作業が必要です。詳細は、「スタイルファイルの登録」(23ページ)をご覧ください。

NOTE

- この楽器上でソング再生、スタイル再生、鍵盤演奏することで、演奏情報がMIDI送信されます。ユーザーソングはMIDI送信されますが、それ以外のソングは送信されません。

コンピューターで送受信できるファイル

- ソングファイル：拡張子が.midのファイル (SMF Format0と1)
ほかの楽器やコンピューターで作成したソングファイルをコンピューターと送受信できます。この楽器で録音したユーザーソングは単独のファイルとしてはコンピューターへ送信できませんが、バックアップファイルの一部として送信できます。
- スタイルファイル：拡張子が.styのファイル
この楽器にはスタイルファイルを作成する機能はありませんが、ほかの楽器やコンピューターで作成したスタイルファイルをコンピューターと送受信できます。スタイルファイル1つあたりの容量の上限は50KBです。上限を超えたファイルは表示されません。
- バックアップファイル：PSR-E363.BUP*
 - * 49ページ「バックアップされる内容」(「ソングマスターの合格結果」を含まず)のデータをMusicsoft Downloaderを使って、コンピューターに1つのバックアップファイルとして転送/保存ができます。必要に応じて、バックアップをとりましょう。詳しい操作手順は、2ページの電子マニュアル「コンピューターとつなぐ」のファイル転送に関するページをご覧ください。

NOTE

- この楽器に転送できるファイルは、ソングファイルとスタイルファイルを合わせて約1.3MB以内です。

iPhone/iPadに接続する

iPhoneやiPadのアプリケーションと楽器と一緒に使えば、さまざまな楽しい機能が使えるようになり、可能性が広がります。

接続方法については、2ページの電子マニュアル

「iPhone/iPad接続マニュアル」をご覧ください。対応のスマートデバイスやアプリケーションに関する情報は、下記のウェブサイトでご確認ください。

<http://jp.yamaha.com/kbdapps/>

注記

- DAW(Digital Audio Workstation)などの音楽制作アプリケーションと一緒に使用する場合、設定によっては大きい音が発生することがあるため、オーディオレベルバック(47ページ)をオフにご使用ください。

バックアップと初期化

バックアップデータ

以下のデータは自動的にバックアップされるため、電源を切ってもデータは消えません。「バックアップされる内容」(「ソングマスターの合格結果」を含まず)のデータをまとめて1つのバックアップファイル(拡張子: BUP)としてコンピューターに転送して保存できます。保存したバックアップファイルは、また楽器に戻して設定やデータを再現することができます。詳しい操作手順は、2ページの電子マニュアル「コンピューターとつなぐ」をご覧ください。

バックアップされる内容


- ユーザーソング(41ページ)
- スタイル番号166~175に登録されたスタイルファイル(23ページ)
- レジストレーションメモリー (43ページ)
- ソングマスターの合格結果(34ページ)
- 機能設定の各設定：(45ページ)
 - チューニング、スプリットポイント、タッチレスポンス、スタイル音量、ソング音量、メトロノーム音量、ユアテンポ、デモグループ、デモ再生モード、マスターEQタイプ、パネルサステイン、オートパワーオフ、バッテリー選択、ガイド音、オーディオループバック

上記のバックアップデータに加え、コンピューターから転送した全スタイルデータ(登録されていないものも含む)と全ソングデータは、電源をオフにしても消えずに楽器本体内に保存されます。

初期化


目的に応じて、次の2つの方法で初期化を行なってください。

バックアップクリア

バックアップデータを初期状態に戻します。最高音の鍵盤(白鍵)を押しながら[](スタンバイ/オン)スイッチを押して電源を入れます。



フラッシュクリア

コンピューターから転送したソング/スタイルの全データが消去されます。ただし、スタイル番号166~175に登録されたデータは消去されません。最高音の鍵盤(白鍵)と一番高い黒鍵3つを同時に押しながら[](スタンバイ/オン)スイッチを押して電源を入れます。



注記

- バックアップクリアやフラッシュクリアで初期化すると、購入した有料のデータも消去されます。消去したくないデータは、必要に応じてコンピューターに転送/保存しておきましょう。

困ったときは

現象	原因と解決方法
[⏻] (スタンバイ/オン) スイッチを押して、電源を入れたとき、または切ったとき、ポツンという音が出る。	故障ではありません。本体に電流が流れるためです。
この楽器の近くで携帯電話を使っている(または呼び出し音が鳴っている)とき、本体スピーカーやヘッドフォンから雑音が出る。	この楽器の近くでは携帯電話の電源を切ってください。この楽器の近くで携帯電話を使ったり、呼び出し音が鳴ったりすると、雑音が出る場合があります。
iPad/iPhone/iPod touchのアプリケーションと楽器を一緒に使っているとき、本体スピーカーやヘッドフォンから雑音(ノイズ)が出る。	iPad/iPhone/iPod touchのアプリケーションと一緒に使用する場合は、通信によるノイズを避けるためiPad/iPhone/iPod touchの機内モードをオンにしてお使いいただくことをおすすめします。
鍵盤を押さえても、音が鳴らない。 ソングやスタイルを再生しても、音が鳴らない。	[PHONES/OUTPUT] 端子に、ヘッドフォンなどのプラグが接続されていませんか？ヘッドフォン(プラグ)を抜いてください。 MIDIのローカルコントロールがオフ(OFF)に設定されていませんか？ローカルコントロールの設定をオン(ON)にしてください。(47ページ 機能番号032)
右手の鍵盤を弾いても、音が鳴らない。	コード辞書(26ページ)を使用していませんか？右手の鍵盤はコードのルート音とコードタイプの指定用となり、弾いても音が鳴りません。
同時に押さえた鍵盤の音で、鳴らない音がある。 または、鍵盤演奏すると、スタイルやソングの演奏音、メトロノームが途中で途切れる。	この楽器の最大同時発音数(48音)を越えています。 デュアルボイスやスプリットボイス、スタイルやソング、メトロノームなどを含めて最大48音の範囲で鳴らすことができます。48音以上の発音情報があった場合、発音中のいずれかの音が消えてしまいます。
ハーモニーが鳴らない。	ハーモニー(01~26)はタイプ別に鳴らし方が異なります。01~05は、スタイルオン時、自動伴奏鍵盤でコードを押さえてスタイルを鳴らし、右側の鍵盤を弾くとハーモニー音加わります。06~26はスタイル オン/オフには関係ありませんが、06~12は2音同時に押さえる必要があります。
[スタート/ストップ] ボタンを押しても、スタイル、ソングがスタートしない。	外部クロックの設定がオン(ON)に設定されていませんか？外部クロックを(OFF)に設定してください。(47ページ 機能番号033)
[スタイル オン/オフ] ボタンを押してもACMP ONが表示されません。	• スタイルに関する機能を使うときは、まず[スタイル] ボタンを押してください。 • デュオモード時には表示されません。
スタイルが正しく演奏されません。	スタイル音量の設定が下がっていませんか？スタイル音量の設定を確認してください。(45ページ 機能番号001) コード押鍵に対し、スプリットポイントの設定が不適切ではありませんか？機能設定(45ページ 機能番号007)で、スプリットポイントを適切な位置に設定してください。ACMP表示は出ていますか？表示が出ていない場合は、もう一度[スタイル オン/オフ] ボタンを押してACMPを表示させてください。
スタイルが、押さえたコードのとおりには鳴らない。	• 同じようなコードが連続した場合(マイナーセブンスコードに、同じルートマイナーコードが続いた場合など)、スタイルが変化しないことがあります。 • 鍵盤を2つだけ押さえた場合、その前のコードをもとに最適なコードが検出されます。 • オクターブ(完全8度)の押鍵では、ルート音のみによる伴奏が演奏されます。
フットスイッチ(サステイン)のオン/オフが逆になった(フットスイッチを踏むと音がカットされ、フットスイッチから足を離すとサステインが効く)。	電源を入れたあとにフットスイッチを接続したため、もしくはフットスイッチを踏みながら電源を入れたためです。 電源を切った状態で接続し、フットスイッチを踏まずに電源を入れてください。
押さえる鍵盤によって、音質や音量が異なる。	故障ではありません。この楽器で採用しているAWM音源方式では、リアルな楽器表現を可能にするために、鍵盤をいくつかにかけて楽器音をサンプリングする「マルチサンプリング」という方式をとっています。これらの音色は、音域によって音質や音量が若干異なる場合があります。
• 音量が小さくなった。 • 音質が劣化した。 • リズムが止まる。 • ソングなどの録音内容が、正しく演奏(再生)されない。 • 突然画面の表示が消え、パネル設定がリセットされた。	電池が消耗しています。6本とも新しい電池に交換するか、または、付属の電源アダプターを使用してください。
電源が勝手に切れる。	故障ではありません。オートパワーオフ機能が働いたためです。(13ページ) オートパワーオフ機能を使用しない場合は、機能設定(47ページ 機能番号045)でオートパワーオフをOFFに設定してください。
[⏻] (スタンバイ/オン) スイッチを押して、電源を入れたとき、電源がすぐに切れる。	過電圧保護機能が働いたためです。指定以外の電源アダプターを使用しているか、電源アダプターが壊れている可能性があります。電源アダプターは必ず指定もの(64ページ)をご使用ください。電源アダプターが壊れている可能性がある場合は、お買い上げ店、または巻末のヤマハ修理ご相談センターにご連絡ください。

楽器リスト

最大同時発音数について

この楽器の最大同時発音数は48音ですが、スプリットボイスやスタイル、ソングなどを含めたすべての発音数の合計が48音ということです。したがって、スタイルやソングの再生などで発音している分だけ、鍵盤演奏の発音数は減少します。48音以上になると、後着優先*で発音します。

*後着優先：最大同時発音数を超えて演奏情報を受けた場合、発音中の音を切って音を止め、あとから送られてくる演奏情報を優先的に発音するしくみ。

NOTE

- MIDIを使ってこの楽器の楽器音を鳴らす場合は、MIDIプログラムチェンジNo.を使用してください。
- MIDIプログラムチェンジNo.を0~127で設定する場合は、リストのMIDIプログラムチェンジNo.から1を引いた値で指定します。たとえば、38の値を指定する場合は、1を引いて37の値をセットします。
- フットスイッチを踏んでいる間に鍵盤から手を離すと、楽器音によって音が減衰して消えるものと、音が持続して消えないものがあります。

[パネル楽器リスト]

楽器番号	バンクセレクト MSB		MIDIプログラムチェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
ピアノ				
1	0	112	1	グランドピアノ
2	0	112	2	ブライツピアノ
3	0	112	7	ハーブシコード
4	0	112	4	ホンキートンクピアノ
5	0	112	3	ミディグランドピアノ
6	0	113	3	CP80
エレピ				
7	0	114	5	クール!ギラクシーエレクトリックピアノ
8	0	113	6	ハイパータインズ
9	0	112	5	ファンキーエレクトリックピアノ
10	0	112	6	DXモダンエレクトリックピアノ
11	0	114	6	ピーナスエレクトリックピアノ
12	0	112	8	クラピ
オルガン				
13	0	118	19	クール!オルガン
14	0	117	19	クール!ローターオルガン
15	0	112	17	ジャズオルガン 1
16	0	113	17	ジャズオルガン 2
17	0	112	19	ロックオルガン
18	0	114	19	パープルオルガン
19	0	112	18	クリックオルガン
20	0	116	17	ブライツオルガン
21	0	127	19	シアターオルガン
22	0	121	20	16+2オルガン
23	0	120	20	16+4オルガン
24	0	113	20	チャペルオルガン
25	0	112	20	パイプオルガン
26	0	112	21	リードオルガン
アコーディオン				
27	0	112	22	ミュゼットアコーディオン
28	0	113	22	トラディショナルアコーディオン
29	0	113	24	バンドネオン
30	0	113	23	モダンハーブ
31	0	115	23	ハーモニカ
ギター				
32	0	116	25	ダイナミックナイロン弦ギター
33	0	118	30	ダイナミックオーバードライブギター
34	0	112	25	クラシックギター
35	0	112	26	フォークギター
36	0	112	27	ジャズギター
37	0	117	28	60年代風クリーンギター
38	0	113	26	12弦ギター
39	0	112	28	クリーンギター
40	0	113	27	オクターブギター
41	0	112	29	ミュートギター
42	0	112	30	オーバードライブギター
43	0	112	31	ディストーションギター
ベース				
44	0	116	34	ダイナミックエレクトリックベース
45	0	112	34	フィンガーベース
46	0	112	33	アコースティックベース

楽器番号	バンクセレクト MSB		MIDIプログラムチェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
47	0	112	35	ピックベース
48	0	112	36	フレットレスベース
49	0	112	37	スラップベース
50	0	121	40	ファンクベース
51	0	112	39	シンセベース
52	0	113	39	ハイQベース
53	0	113	40	ダンスベース
ストリングス				
54	0	112	49	ストリングス
55	0	112	50	チェンバーストリングス
56	0	115	50	マルカートストリングス
57	0	113	50	スローストリングス
58	0	112	45	トレモロストリングス
59	0	112	51	シンセストリングス
60	0	112	46	ピチカートストリングス
61	0	112	41	バイオリン
62	0	112	43	チェロ
63	0	112	44	コントラバス
64	0	112	47	ハーブ
65	0	112	56	オーケストラヒット
コーラス				
66	0	112	53	コーラス
67	0	113	53	ボーカーアンサンブル
68	0	112	55	エアコーラス
69	0	112	54	ボックスフマーナ
サクソ				
70	0	117	67	スイート!テナーサクソ
71	0	112	67	テナーサクソ
72	0	112	66	アルトサクソ
73	0	112	65	ソプラノサクソ
74	0	112	68	バリトンサクソ
75	0	114	67	ブレッシーテナーサクソ
76	0	116	66	サクソセクション
77	0	112	72	クラリネット
78	0	112	69	オーボエ
79	0	112	70	イングリッシュホルン
80	0	112	71	バスーン
トランペット				
81	0	112	57	トランペット
82	0	112	58	トロンボーン
83	0	113	58	トロンボーンセクション
84	0	112	60	ミュートトランペット
85	0	112	61	フレンチホルン
86	0	112	59	チューバ
ブラス				
87	0	112	62	ブラスセクション
88	0	113	62	ビッグバンドブラス
89	0	116	62	オクターブブラス
90	0	113	63	80年代風ブラス
91	0	119	62	メロホーン
92	0	115	63	ファンキーブラス
93	0	114	63	テクノブラス

楽器番号	バンクセレクト MSB		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
94	0	112	63	シンセプラス
フルート				
95	0	114	74	スイート!フルート
96	0	112	74	フルート
97	0	112	73	ピッコロ
98	0	112	76	パンフルート
99	0	112	75	リコーダー
100	0	112	80	オカリナ
シンセ				
101	0	112	81	スクエアリード
102	0	112	82	ソートゥスリード
103	0	108	82	RSテクノノコギリ波リード
104	0	112	88	アンダーハイム
105	0	112	85	ポーダトーン
106	0	115	82	アナログン
107	0	119	82	ファーゴ
108	0	112	86	ボイスリード
109	0	121	82	ファンキーリード
110	0	118	89	スイートヘヴン
111	0	121	89	ドリームヘヴン
112	0	113	89	シンピアント
113	0	112	99	スターダスト
114	0	112	101	ブライトネス
115	0	112	92	ゼノンパッド
116	0	112	95	イクイノックス
117	0	112	89	ファンタジア
118	0	113	90	ダークムーン
119	0	113	101	ベルパッド
120	0	126	90	RSアナログパッド
121	0	116	91	RSショートレゾナンス
パーカッション				
122	0	112	12	ビブラフォン
123	0	112	13	マリンバ
124	0	112	14	シロフォン
125	0	112	115	スチールドラム
126	0	112	9	チェレスタ
127	0	112	11	オルゴール
128	0	112	15	チューブラーベル
129	0	112	48	ティンパニ
ワールド				
130	0	112	106	バンジョー
131	0	0	111	フィドル
132	0	0	110	バグパイプ
133	0	0	16	ダルシマー 1
134	0	35	16	ダルシマー 2
135	0	96	16	ツィンバロン
136	0	97	16	サントゥール
137	0	97	108	カヌーン
138	0	98	106	ウード
139	0	96	106	ラパーブ
140	0	0	109	カリンバ
141	0	113	21	ハルモニウム 1 (単音)
142	0	114	21	ハルモニウム 2 (二音)
143	0	115	21	ハルモニウム 3 (三音)
144	0	114	105	タンブーラ
145	0	96	112	アーンギ
146	0	117	74	バンスリ
147	0	0	105	シタール 1
148	0	32	105	デチューンドシタール
149	0	35	105	シタール 2
150	0	0	112	シャナイ
151	0	97	106	ゴピチャント
152	0	116	117	タブラ
153	0	115	111	二胡 (アウフ)
154	0	118	74	笛子 (ディズ)
155	0	116	106	琵琶 (ピバ)
156	0	113	108	古筝 (グチェン)
157	0	40	47	楊琴 (ヤンチン)

楽器番号	バンクセレクト MSB		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
158	0	120	111	モリンフルール
159	0	0	107	三味線
160	0	0	108	琴
161	0	96	108	大正琴
デュアル*				
162	—	—	—	オクターブピアノ
163	—	—	—	ピアノ&ストリングス
164	—	—	—	ピアノパッド
165	—	—	—	オクターブハーブシコード
166	—	—	—	タイニーエレクトリックピアノ
167	—	—	—	エレクトリックピアノパッド
168	—	—	—	フルオルガン
169	—	—	—	オクターブジャズギター
170	—	—	—	オクターブストリングス
171	—	—	—	オーケストラセクション
172	—	—	—	オクターブピチカートストリングス
173	—	—	—	ストリングスセクション
174	—	—	—	ブラストゥッティ
175	—	—	—	オーケストラトゥッティ
176	—	—	—	オクターブフレンチホルン
177	—	—	—	オクターブハーブ
178	—	—	—	オーケストラヒット&ティンパニ
179	—	—	—	オクターブコーラス
180	—	—	—	ジャズブラセクション
181	—	—	—	ジャズセクション
182	—	—	—	ボールルームサクソファンサンプル
183	—	—	—	ボールルームブラス
184	—	—	—	フルード&クラリネット
185	—	—	—	トランペット&トロンボーン
186	—	—	—	ファットシンセプラス
187	—	—	—	オクターブリード
188	—	—	—	スーパー5度リード
サウンドエフェクト				
189	0	0	121	フルートノイズ
190	0	0	122	ブレスノイズ
191	0	0	123	海辺
192	0	0	124	鳥のさえずり
193	0	0	125	電話
194	0	0	126	ヘリコプター
195	0	0	127	拍手
196	0	113	116	手拍子
197	0	0	128	銃声
ドラムキット				
198	127	0	1	スタンダードキット 1
199	127	0	2	スタンダードキット 2
200	127	0	9	ルームキット
201	127	0	17	ロックキット
202	127	0	25	エレクトロニックキット
203	127	0	26	アナログキット
204	127	0	113	ダンスキット
205	127	0	33	ジャズキット
206	127	0	41	ブラッシュキット
207	127	0	49	シンフォニーキット
208	126	0	128	スタンダードキット 1 + 中国打楽器
209	126	0	40	インドキット 1
210	126	0	115	インドキット 2
211	126	0	37	アラビックキット
212	126	0	41	キューバンキット
213	126	0	1	SFXキット 1
214	126	0	2	SFXキット 2
215	126	0	113	サウンドエフェクトキット
アルペジオ**				
216	—	—	—	コンチェルト
217	—	—	—	ラテンロック
218	—	—	—	ブラセクション
219	—	—	—	ピアノパラード
220	—	—	—	シンセシーケンス
221	—	—	—	ギタリスト

楽器番号	バンクセレクト MSB		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
222	—	—	—	ピッキング
223	—	—	—	スパニッシュ
224	—	—	—	ファンキークラビ
225	—	—	—	ハーベジオ
226	—	—	—	フィンガーベースレフト
227	—	—	—	コンボジャズレフト
228	—	—	—	ボールズベースレフト
229	—	—	—	トランスベースレフト
230	—	—	—	アシッドベースレフト
231	—	—	—	ピアノバラードレフト
232	—	—	—	サルサピアノレフト
233	—	—	—	ピアノアルペジオレフト
234	—	—	—	ギターアルペジオレフト
235	—	—	—	ストラムレフト

* 「デュアル」のカテゴリの音色を選ぶと、2つの音色が重なった音になります。
 ** 「アルペジオ」のカテゴリの音色を選ぶと、鍵盤を押さえるだけでアルペジオ(分散和音)が自動で再生されます。

[XGlite楽器リスト]

楽器番号	バンクセレクト MSB		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
XGピアノ				
236	0	0	1	グランドピアノ
237	0	1	1	グランドピアノ KSP
238	0	40	1	ピアノストリングス
239	0	41	1	ドリーム
240	0	0	2	ブライトピアノ
241	0	1	2	ブライトピアノ KSP
242	0	0	3	エレクトリックグランドピアノ
243	0	1	3	エレクトリックグランドピアノ KSP
244	0	32	3	デチューンドCP80
245	0	0	4	ホンキートンクピアノ
246	0	1	4	ホンキートンクピアノ KSP
247	0	0	5	エレクトリックピアノ 1
248	0	1	5	エレクトリックピアノ 1 KSP
249	0	32	5	コーラスエレクトリックピアノ 1
250	0	0	6	エレクトリックピアノ 2
251	0	1	6	エレクトリックピアノ 2 KSP
252	0	32	6	コーラスエレクトリックピアノ 2
253	0	41	6	DXアナログエレクトリックピアノ
254	0	0	7	ハーブシコード 1
255	0	1	7	ハーブシコード KSP
256	0	35	7	ハーブシコード 2
257	0	0	8	クラビ
258	0	1	8	クラビ KSP
XGクマティック				
259	0	0	9	チェレスタ
260	0	0	10	グロッケンシュピール
261	0	0	11	オルゴール 1
262	0	64	11	オルゴール 2
263	0	0	12	ピブラフォン
264	0	1	12	ピブラフォン KSP
265	0	0	13	マリンバ
266	0	1	13	マリンバ KSP
267	0	64	13	サインマリンバ
268	0	97	13	バリオンバ
269	0	98	13	ログドラム
270	0	0	14	シロフォン
271	0	0	15	チューブラーベル
272	0	96	15	チャーチベル
273	0	97	15	カリオン

楽器番号	バンクセレクト MSB		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
XGオルガン				
274	0	0	17	ドローパーオルガン 1
275	0	32	17	デチューンドドローパーオルガン
276	0	33	17	60sドローパーオルガン 1
277	0	34	17	60sドローパーオルガン 2
278	0	35	17	70sドローパーオルガン 1
279	0	37	17	60sドローパーオルガン 3
280	0	40	17	16+2+2/3オルガン
281	0	64	17	オルガンベース
282	0	65	17	70sドローパーオルガン 2
283	0	66	17	チャーチオルガン
284	0	67	17	ドローパーオルガン 2
285	0	0	18	パーカッシブオルガン 1
286	0	24	18	70sパーカッシブオルガン
287	0	32	18	デチューンドパーカッシブオルガン
288	0	33	18	ライトオルガン
289	0	37	18	パーカッシブオルガン 2
290	0	0	19	ロックオルガン
291	0	64	19	ロータリーオルガン
292	0	65	19	スローロータリーオルガン
293	0	66	19	ファストロータリーオルガン
294	0	0	20	チャーチオルガン 1
295	0	32	20	チャーチオルガン 3
296	0	35	20	チャーチオルガン 2
297	0	40	20	ノートルダム
298	0	64	20	オルガンフルート
299	0	65	20	トレモロオルガンフルート
300	0	0	21	リードオルガン
301	0	40	21	バフオルガン
302	0	0	22	アコーディオン
303	0	0	23	ハーモニカ 1
304	0	32	23	ハーモニカ 2
305	0	0	24	タンゴアコーディオン 1
306	0	64	24	タンゴアコーディオン 2
XGギター				
307	0	0	25	ナイロン弦ギター 1
308	0	25	25	ナイロン弦ギター 3
309	0	43	25	ペロシティーギターハーモニクス
310	0	96	25	ウクレレ
311	0	0	26	スチール弦ギター
312	0	35	26	12弦ギター
313	0	40	26	ナイロン弦&スチール弦ギター
314	0	41	26	スチール弦ギター&ポディースOUND
315	0	96	26	マンドリン
316	0	0	27	ジャズギター
317	0	32	27	ジャズアンプ
318	0	0	28	クリーンギター
319	0	32	28	コーラスギター
320	0	0	29	ミュートギター
321	0	40	29	ファンクギター
322	0	41	29	ミュートスチール弦ギター
323	0	45	29	ジャズマン
324	0	0	30	オーバードライブギター
325	0	43	30	ギターピンチ
326	0	0	31	ディストーションギター
327	0	40	31	フィードバックギター 1
328	0	41	31	フィードバックギター 2
329	0	0	32	ギターハーモニクス 1
330	0	65	32	ギターフィードバック
331	0	66	32	ギターハーモニクス 2
XGベース				
332	0	0	33	アコースティックベース
333	0	40	33	ジャズリズム
334	0	45	33	ペロシティークロスフェードアップライトベース
335	0	0	34	フィンガーベース 1
336	0	18	34	フィンガーベースダーク

楽器番号	バンクセレクト MSB		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
337	0	40	34	ベース&ディストーションギター
338	0	43	34	フィンガースラップベース
339	0	45	34	フィンガーベース 2
340	0	65	34	モジュレートッドベース
341	0	0	35	ピックベース
342	0	28	35	ミュートピックベース
343	0	0	36	フレットレスベース 1
344	0	32	36	フレットレスベース 2
345	0	33	36	フレットレスベース 3
346	0	34	36	フレットレスベース 4
347	0	0	37	スラップベース 1
348	0	32	37	パンチサムベース
349	0	0	38	スラップベース 2
350	0	43	38	ペロシティースイッチスラップ
351	0	0	39	シンセベース 1
352	0	40	39	テクノシンセベース
353	0	0	40	シンセベース 2
354	0	6	40	メロシンセベース
355	0	12	40	シーケンズドベース
356	0	18	40	クリックシンセベース
357	0	19	40	シンセベース 2 ダーク
358	0	40	40	モジュラーシンセベース
359	0	41	40	DXベース
XGストリングス				
360	0	0	41	バイオリン
361	0	8	41	スローバイオリン
362	0	0	42	ビオラ
363	0	0	43	チェロ
364	0	0	44	コントラバス
365	0	0	45	トレモロストリングス
366	0	8	45	スロートレモロストリングス
367	0	40	45	サスペンズストリングス
368	0	0	46	ピチカートストリングス
369	0	0	47	オーケストラハーブ
370	0	0	48	ティンパニ
XGアンサンブル				
371	0	0	49	ストリングス 1
372	0	3	49	ステレオストリングス
373	0	8	49	スローストリングス
374	0	35	49	60sストリングス
375	0	40	49	オーケストラ 1
376	0	41	49	オーケストラ 2
377	0	42	49	トレモロオーケストラ
378	0	45	49	ペロシティーストリングス
379	0	0	50	ストリングス 2
380	0	3	50	ステレオスローストリングス
381	0	8	50	レガートストリングス
382	0	40	50	ウォームストリングス
383	0	41	50	キングダム
384	0	0	51	シンセストリングス 1
385	0	64	51	シンセストリングス 4
386	0	0	52	シンセストリングス 2
387	0	0	53	クワイアアー
388	0	3	53	ステレオクワイア
389	0	32	53	メロクワイア
390	0	40	53	クワイアストリングス
391	0	0	54	ボイスウー
392	0	0	55	シンセボイス 1
393	0	40	55	シンセボイス 2
394	0	41	55	コーラル
395	0	64	55	アナログボイス
396	0	0	56	オーケストラヒット 1
397	0	35	56	オーケストラヒット 2
398	0	64	56	インバウト
XGブラス				
399	0	0	57	トランペット
400	0	32	57	ウォームトランペット
401	0	0	58	トロンボーン 1

楽器番号	バンクセレクト MSB		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
402	0	18	58	トロンボーン 2
403	0	0	59	チューバ
404	0	0	60	ミュートトランペット
405	0	0	61	フレンチホルン 1
406	0	6	61	フレンチホルンシロ
407	0	32	61	フレンチホルン 2
408	0	37	61	ホルンオーケストラ
409	0	0	62	ブラスセクション
410	0	35	62	トランペット&トロンボーンセクション
411	0	0	63	シンセブラス 1
412	0	20	63	レゾナントシンセブラス
413	0	0	64	シンセブラス 2
414	0	18	64	ソフトブラス
415	0	41	64	クワイアブラス
XGリード				
416	0	0	65	ソプラノサクソ
417	0	0	66	アルトサクソ
418	0	40	66	サクソセクション
419	0	0	67	テナーサクソ
420	0	40	67	ブレスシューテナーサクソ
421	0	0	68	バリトンサクソ
422	0	0	69	オーボエ
423	0	0	70	イングリッシュホルン
424	0	0	71	バスーン
425	0	0	72	クラリネット
XGパイプ				
426	0	0	73	ピッコロ
427	0	0	74	フルート
428	0	0	75	リコーダー
429	0	0	76	パンフルート
430	0	0	77	ボトル
431	0	0	79	口笛
432	0	0	80	オカリナ
XGシンセリード				
433	0	0	81	スクエアリード 1
434	0	6	81	スクエアリード 2
435	0	8	81	LMスクエア
436	0	18	81	ハロー
437	0	19	81	シュラウド
438	0	64	81	メロ
439	0	65	81	ソロサイン
440	0	66	81	サインリード
441	0	0	82	ソートゥースリード 1
442	0	6	82	ソートゥースリード 2
443	0	8	82	シックソートゥース
444	0	18	82	ダイナミックソートゥース
445	0	19	82	デジタルソートゥース
446	0	20	82	ビグリード
447	0	24	82	ヘビーシンセ
448	0	96	82	シーケンズアナログ
449	0	0	83	カリオペリード
450	0	65	83	ピュアリード
451	0	0	84	チフリード
452	0	0	85	チャランリード
453	0	64	85	ディストーションリード
454	0	0	86	ボイスリード
455	0	0	87	5度リード
456	0	35	87	ビッグファイブ
457	0	0	88	ベース&リード
458	0	16	88	ビッグ&ロー
459	0	64	88	ファット&パーキー
460	0	65	88	ソフトホワール
XGシンセパッド				
461	0	0	89	ニューエイジパッド
462	0	64	89	ファンタジー
463	0	0	90	ウォームパッド
464	0	0	91	ポリシンセパッド
465	0	0	92	クワイアパッド

楽器番号	バンクセレクト MSB		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
466	0	66	92	アイトピア
467	0	0	93	ボウドラッド
468	0	0	94	メタリックパッド
469	0	0	95	ハローパッド
470	0	0	96	スリープパッド
XGシンセエフェクト				
471	0	0	97	レイン
472	0	64	97	ハーモレイン
473	0	65	97	アフリカンウインド
474	0	66	97	カリブ
475	0	0	98	サウンドトラック
476	0	27	98	アローグ
477	0	0	99	クリスタル
478	0	12	99	シンセドラムコンプ
479	0	14	99	ポップコーン
480	0	18	99	ダイニール
481	0	35	99	ラウンドグロックンシュピール
482	0	40	99	グロックンシュピールチャイム
483	0	41	99	クリアベル
484	0	42	99	コーラスベル
485	0	65	99	ソフトクリスタル
486	0	70	99	エアベル
487	0	71	99	ベルハーブ
488	0	72	99	ガムリンバ
489	0	0	100	アトモスフィア
490	0	18	100	ウォームアトモスフィア
491	0	19	100	ハローリリース
492	0	40	100	ナイロンエレクトリックピアノ
493	0	64	100	ナイロンハーブ
494	0	65	100	ハーブボックス
495	0	66	100	アトモスフィアパッド
496	0	0	101	ブライトネス
497	0	0	102	ゴブリン
498	0	64	102	ゴブリンシンセ
499	0	65	102	クリーパー
500	0	67	102	リチュアル
501	0	68	102	トゥーヘブン
502	0	70	102	ナイト
503	0	71	102	グリズン
504	0	96	102	ベルクワイア
505	0	0	103	エコー
506	0	65	103	ビッグパン
507	0	0	104	サイエンスフィクション
XGワールド				
508	0	0	78	尺八
509	0	97	105	タンブーラ
510	0	0	106	バンジョー
511	0	28	106	ミュートバンジョー
XGパーカッション				
512	0	0	113	ティンクルベル
513	0	96	113	ボナン
514	0	97	113	アルタイル
515	0	98	113	ガムラン
516	0	99	113	ステレオガムラン
517	0	100	113	ラマジンバル
518	0	0	114	アゴゴ
519	0	0	115	スチールドラム
520	0	97	115	グラスパーカッション
521	0	98	115	タイベル
522	0	0	116	ウッドブロック
523	0	96	116	カスタネット
524	0	0	117	和太鼓
525	0	96	117	グランカッサ
526	0	0	118	メロディックタム 1
527	0	64	118	メロディックタム 2
528	0	65	118	リアルタム
529	0	66	118	ロックタム
530	0	0	119	シンセドラム

楽器番号	バンクセレクト MSB		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
531	0	64	119	アナログタム
532	0	65	119	エレクトロニックパーカッション
533	0	0	120	リバーシンバル
XGサウンドエフェクト				
534	64	0	1	カッチングノイズ 1
535	64	0	2	カッチングノイズ 2
536	64	0	4	ストリングスラップ
537	64	0	17	フルートキークリック
538	64	0	33	雨
539	64	0	34	雷
540	64	0	35	風
541	64	0	36	せせらぎ
542	64	0	37	泡
543	64	0	38	フィード
544	64	0	49	犬
545	64	0	50	馬
546	64	0	51	鳥のさえずり 2
547	64	0	56	マオウ
548	64	0	65	フォーンコール
549	64	0	66	ドアのきしみ
550	64	0	67	ドアを開める
551	64	0	68	スクラッチカット
552	64	0	69	スクラッチスプリット
553	64	0	70	ウインドチャイム
554	64	0	71	電話 2
555	64	0	81	イグニッション
556	64	0	82	タイヤ
557	64	0	83	レーシングカー
558	64	0	84	衝突
559	64	0	85	サイレン
560	64	0	86	列車
561	64	0	87	ジェット機
562	64	0	88	スターシップ
563	64	0	89	バースト
564	64	0	90	ローラーコースター
565	64	0	91	サブマリン
566	64	0	97	笑い声
567	64	0	98	悲鳴
568	64	0	99	パンチ
569	64	0	100	心音
570	64	0	101	足音
571	64	0	113	マシンガン
572	64	0	114	レーザーガン
573	64	0	115	爆発
574	64	0	116	花火

ドラムキットリスト

※ " " は「スタンダードキット1」と同じ内容であることを表わします。

※各パーカッション音の使用発音数は1です。

※この楽器の鍵盤(Keyboard)のNote No.とNoteは、MIDIのNote No.とNoteよりも1オクターブ上になります。たとえば、スタンダードキット1の「シーククリックH (Note No.36/Note C1)」をこの楽器で鳴らす場合は、MIDI Note No.24/Note C0をこの楽器に送信します。

楽器番号		198		199	200	201	202	203	
MSB (0-127) / LSB (0-127) / PC (1-128)		127/000/001		127/000/002	127/000/009	127/000/017	127/000/025	127/000/026	
Keyboard		MIDI		スタンダードキット 1	スタンダードキット 2	ルームキット	ロックキット	エレクトロニックキット	アナログキット
Note No.	Note	Note No.	Note						
	25	C# 0	13	C# -1					
	26	D 0	14	D -1					
	27	D# 0	15	D# -1					
	28	E 0	16	E -1					
	29	F 0	17	F -1					
	30	F# 0	18	F# -1					
	31	G 0	19	G -1					
	32	G# 0	20	G# -1					
	33	A 0	21	A -1					
	34	A# 0	22	A# -1					
	35	B 0	23	B -1					
	36	C 1	24	C 0					
	37	C# 1	25	C# 0					
	38	D 1	26	D 0					
	39	D# 1	27	D# 0					
	40	E 1	28	E 0					
	41	F 1	29	F 0				リバースシンバル	リバースシンバル
	42	F# 1	30	F# 0				ハイキュー 2	ハイキュー 2
	43	G 1	31	G 0				スネアスティック	スネアスティック
	44	G# 1	32	G# 0				スネアスティック	スネアスティック
	45	A 1	33	A 0				スネアスティック	スネアスティック
	46	A# 1	34	A# 0				スネアスティック	スネアスティック
	47	B 1	35	B 0				スネアスティック	スネアスティック
	48	C 2	36	C 1				スネアスティック	スネアスティック
	49	C# 2	37	C# 1				スネアスティック	スネアスティック
	50	D 2	38	D 1				スネアスティック	スネアスティック
	51	D# 2	39	D# 1				スネアスティック	スネアスティック
	52	E 2	40	E 1				スネアスティック	スネアスティック
	53	F 2	41	F 1				スネアスティック	スネアスティック
	54	F# 2	42	F# 1				スネアスティック	スネアスティック
	55	G 2	43	G 1				スネアスティック	スネアスティック
	56	G# 2	44	G# 1				スネアスティック	スネアスティック
	57	A 2	45	A 1				スネアスティック	スネアスティック
	58	A# 2	46	A# 1				スネアスティック	スネアスティック
	59	B 2	47	B 1				スネアスティック	スネアスティック
	60	C 3	48	C 2				スネアスティック	スネアスティック
	61	C# 3	49	C# 2				スネアスティック	スネアスティック
	62	D 3	50	D 2				スネアスティック	スネアスティック
	63	D# 3	51	D# 2				スネアスティック	スネアスティック
	64	E 3	52	E 2				スネアスティック	スネアスティック
	65	F 3	53	F 2				スネアスティック	スネアスティック
	66	F# 3	54	F# 2				スネアスティック	スネアスティック
	67	G 3	55	G 2				スネアスティック	スネアスティック
	68	G# 3	56	G# 2				スネアスティック	スネアスティック
	69	A 3	57	A 2				スネアスティック	スネアスティック
	70	A# 3	58	A# 2				スネアスティック	スネアスティック
	71	B 3	59	B 2				スネアスティック	スネアスティック
	72	C 4	60	C 3				スネアスティック	スネアスティック
	73	C# 4	61	C# 3				スネアスティック	スネアスティック
	74	D 4	62	D 3				スネアスティック	スネアスティック
	75	D# 4	63	D# 3				スネアスティック	スネアスティック
	76	E 4	64	E 3				スネアスティック	スネアスティック
	77	F 4	65	F 3				スネアスティック	スネアスティック
	78	F# 4	66	F# 3				スネアスティック	スネアスティック
	79	G 4	67	G 3				スネアスティック	スネアスティック
	80	G# 4	68	G# 3				スネアスティック	スネアスティック
	81	A 4	69	A 3				スネアスティック	スネアスティック
	82	A# 4	70	A# 3				スネアスティック	スネアスティック
	83	B 4	71	B 3				スネアスティック	スネアスティック
	84	C 5	72	C 4				スネアスティック	スネアスティック
	85	C# 5	73	C# 4				スネアスティック	スネアスティック
	86	D 5	74	D 4				スネアスティック	スネアスティック
	87	D# 5	75	D# 4				スネアスティック	スネアスティック
	88	E 5	76	E 4				スネアスティック	スネアスティック
	89	F 5	77	F 4				スネアスティック	スネアスティック
	90	F# 5	78	F# 4				スネアスティック	スネアスティック
	91	G 5	79	G 4				スネアスティック	スネアスティック
	92	G# 5	80	G# 4				スネアスティック	スネアスティック
	93	A 5	81	A 4				スネアスティック	スネアスティック
	94	A# 5	82	A# 4				スネアスティック	スネアスティック
	95	B 5	83	B 4				スネアスティック	スネアスティック
	96	C 6	84	C 5				スネアスティック	スネアスティック
	97	C# 6	85	C# 5				スネアスティック	スネアスティック
	98	D 6	86	D 5				スネアスティック	スネアスティック
	99	D# 6	87	D# 5				スネアスティック	スネアスティック
	100	E 6	88	E 5				スネアスティック	スネアスティック
	101	F 6	89	F 5				スネアスティック	スネアスティック
	102	F# 6	90	F# 5				スネアスティック	スネアスティック
	103	G 6	91	G 5				スネアスティック	スネアスティック

204	205	206	207	208	209	210
127/000/113	127/000/033	127/000/041	127/000/049	126/000/128	126/000/040	126/000/115
ダンスキット	ジャズキット	ブラッシュキット	シンフォニーキット	スタンダードキット 1 + 中国打楽器	インドキット 1	インドキット 2
						インディアンハンドクラップ
						タフリオープン
						タフリスラップ
						タフリリム
						タフオープン
						タフスラップ
						タフリム
					ハテリロンプ	ハテリロンプ
					ハテリショート	ハテリショート
					パヤge	パヤge
					パヤke	パヤke
					パヤghe	パヤghe
					パヤka	パヤka
リバーシンプバル					タブラ na	タブラ na
					タブラ tin	タブラ tin
ハイキュー2					タブラパヤ dha	タブラパヤ dha
スネアテクノ	ブラッシュスラップ 2				タブラ tun	ドラム 1 オープン
					タブラパヤ dhin	ドラム 1 スラップ
キックテクノ Q			バスドラムソフト L		タブラ dh	ドラム 1 ミュート
リムゲート					タブラパヤ dhe	ドラム 1 オープンスラップ
キックテクノ L			グランカッサ		タブラ ti	ドラム 1 ロール
キックテクノ	バスドラムジャズ	バスドラムジャズ	グランカッサミュート		タブラ ne	ダンティア ショート
サイドスティックアナログ					タブラ taran	ダンティア ロング
スネアクラップ	スネアジャズ L	ブラッシュスラップ 3	バンドスネア 1		タブラ tak	チュトッキ
					チフリ	チフリ
スネアドрай	スネアジャズ M	ブラッシュスラップ 4	バンドスネア 2		カンジーラ オープン	カンジーラ オープン
タムアナログ 1	タムジャズ 1	タムブラッシュ 1	タムジャズ 1		カンジーラ スラップ	カンジーラ スラップ
ハイハットクロアアナログ 3					カンジーラ ミュート	カンジーラ ミュート
タムアナログ 2	タムジャズ 2	タムブラッシュ 2	タムジャズ 2		カンジーラ ベンドアップ	カンジーラ ベンドアップ
ハイハットクロアアナログ 4					カンジーラ ベンドダウン	カンジーラ ベンドダウン
タムアナログ 3	タムジャズ 3	タムブラッシュ 3	タムジャズ 3		ドラムクック オープン	ドラムクック 1 オープン
ハイハットオープンアナログ 2					ドラムクック ミュート	ドラムクック 1 ミュート
タムアナログ 4	タムジャズ 4	タムブラッシュ 4	タムジャズ 4		ドラムクック スラップ	ドラムクック 1 スラップ
タムアナログ 5	タムジャズ 5	タムブラッシュ 5	タムジャズ 5		ドラムクック オープン	ドラムクック 2 オープン
フラッシュアナログ			ハンドシンバル 1		ドラムクック ミュート	ドラムクック 2 スラップ
タムアナログ 6	タムジャズ 6	タムブラッシュ 6	タムジャズ 6		ドラムクック スラップ	ドラムクック 2 リム
			ハンドシンバル 1 ショート		ドラム スライド	ムリダンガム na
					ムリダンガム ノーマル	ムリダンガム din
					ムリダンガム オープン	ムリダンガム ki
					ムリダンガム ミュート	ムリダンガム ta
					ムリダンガム スラップ	ムリダンガム チャップ
カウベルアナログ			ハンドシンバル 2		ムリダンガム リム	ムリダンガム ロー クローズ
					チムタ オープン	ムリダンガム ロー オープン
			ハンドシンバル 2 ショート		チムタ ノーマル	チムタ ノーマル
					チムタ リング	チムタ リング
					ドルキ オープン	ドルキ ハイ オープン
					ドルキ ミュート	ドルキ ハイ ミュート
コンガアナログ H					ドルキ スラップ	ドルキ ロー オープン
コンガアナログ M					ドルキ スライド	ドルキ ハイ スラップ
コンガアナログ L					ドルキ リム	ドルキ ロー スライド
					コール オープン	コール オープン
					コール スライド	コール スライド
					コール ミュート	コール ミュート
					マンジラ オープン	マンジラ オープン
					マンジラ クローズ	マンジラ クローズ
マラカス 2					ジャンジ オープン	ジャンジ オープン
					ジャンジ クローズ	ジャンジ クローズ
					モンチキラ オープン	モンチキラ オープン
					モンチキラ クローズ	モンチキラ クローズ
					ムリダンク オープン	インディアン バングラ スキャット 1
クラベス 2					ムリダンク ミュート	インディアン バングラ スキャット 2
					ハンジ	インディアン バングラ スキャット 3
					ムリダンク スライド	インディアン バングラ スキャット 4
スクラッチ H					ムリダンク スライド	ムリダンク スライド
スクラッチ L					ソルノ オ ミュート	コモク ノーマル
					ムコ ミッドロー	コモク ノーマル
					ソルノ オ オープン	コモク ミュート
					ムコ ミドル	コモク カルチタク
					マダル A#2	タピル オープン
					マダル A#2	タピル スラップ
					マダル B2	タピル ミュート
					マダル C3	カルタール
					マダル C#3	ドラク 2 オープン
					マダル D3	ドラク 2 スライド
					マダル D#3	ドラク 2 リム 1
					マダル E3	ドラク 2 リム 2
					マダル F3	ドラク 2 リム 3
					マダル F#3	ドラク 2 スラップ
					マダル G3	

ドラムキットリスト

* SFXキット1と2について、実際の鍵盤位置は下記リストに掲載されているノートナンバー (Keyboard Note) より1オクターブ下です。

		楽器番号		211	212	213	214	215
		MSB (0-127) / LSB (0-127) / PC (1-128)		126/000/037	126/000/041	126/000/001	126/000/002	126/000/113
		Keyboard		MIDI	アラビックキット	キューバンキット	SFXキット 1 *	SFXキット 2 *
		Note No.	Note	Note No.	Note			
		25	C# 0	13	D# -1	ザープ バック mf		
		26	D 0	14	D -1	ザープ トム!		
		27	D# 0	15	D# -1	ザープ エシャレ		
		28	E 0	16	E -1	ザープ ウィッピング		
		29	F 0	17	F -1	トム バック トム!		
		30	F# 0	18	F# -1	ネガレート トム!		
		31	G 0	19	G -1	トム バック バック!		
		32	G# 0	20	G# -1	ネガレール バック!		
		33	A 0	21	A -1	トム バック スナップ!		
		34	A# 0	22	A# -1	ネガレール ベラン!		
		35	B 0	23	B -1	トム バック トリル	コンガ H チップ	
		36	C 1	24	C 0	ハリゾ クラップ 1	コンガ H ヒール	
		37	C# 1	25	C# 0	アラビック サルグータ オープン	コンガ H オープン	
		38	D 1	26	D 0	ハリゾ クラップ 2	コンガ H ミュート	
		39	D# 1	27	D# 0	アラビック サルグータ クローズ	コンガ H スラップ オープン	
		40	E 1	28	E 0	アラビック ハンドクラップ	コンガ H スラップ	
		41	F 1	29	F 0	タベル タク 1	コンガ H スラップ ミュート	
		42	F# 1	30	F# 0	サガト 1	コンガ L チップ	
		43	G 1	31	G 0	タベル ドム	コンガ L ヒール	
		44	G# 1	32	G# 0	サガト 2	コンガ L ヒール	
		45	A 1	33	A 0	カタル タク 2	コンガ L ミュート	
		46	A# 1	34	A# 0	サガト 3	コンガ L スラップ オープン	
		47	B 1	35	B 0	リク ティク 3	コンガ L スラップ	
		48	C 2	36	C 1	リク ティク 2	コンガ L スライド	
		49	C# 2	37	C# 1	リク ティク ハード 1	ボンゴ H オープン 1フィンガー	カッティングノイズ 1
		50	D 2	38	D 1	リク ティク 1	ボンゴ H オープン 3フィンガー	カッティングノイズ 2
		51	D# 2	39	D# 1	リク ティク ハード 2	ボンゴ H ヒール	ストリングススラップ
		52	E 2	40	E 1	リク ティク ハード 3	ボンゴ H ヒール	スラップ
		53	F 2	41	F 1	リク ティク	ボンゴ H スラップ	スラップ
		54	F# 2	42	F# 1	リク スノウジ 2	ボンゴ L オープン 1フィンガー	ウインドチャイム
		55	G 2	43	G 1	リク ロール	ボンゴ L オープン 3フィンガー	電話
		56	G# 2	44	G# 1	リク スノウジ 1	ボンゴ L ヒール	クラクション
		57	A 2	45	A 1	リク サク	ボンゴ L チップ	しゃっくり
		58	A# 2	46	A# 1	リク スノウジ 3	ボンゴ L ヒール	はと餅計
		59	B 2	47	B 1	リク スノウジ 4	ボンゴ L スラップ	せせらぎ
		60	C 3	48	C 2	リク タク 1	ティンパル L オープン	かえる
		61	C# 3	49	C# 2	リク プラス 1		縫紉
		62	D 3	50	D 2	リク タク 2		爪
		63	D# 3	51	D# 2	リク プラス 2		はくろう
		64	E 3	52	E 2	リク ドム		熊の駆け足
		65	F 3	53	F 2	カテム タク ドム	バイラル	鳥のいななき
		66	F# 3	54	F# 2	カテム ドム	ティンパル H オープン	牛
		67	G 3	55	G 2	カテム サク 1		ライオン
		68	G# 3	56	G# 2	カテム タク 1		衝突
		69	A 3	57	A 2	カテム サク 2		スグラッチ
		70	A# 3	58	A# 2	カテム タク 2		Sai Len
		71	B 3	59	B 2	ダホラ サク 2	バイラル H	列車
		72	C 4	60	C 3	ダホラ サク 1	カウベル トップ	ジェット機
		73	C# 4	61	C# 3	ダホラ タク 1		スターシップ
		74	D 4	62	D 3	ダホラ ドム		バースト
		75	D# 4	63	D# 3	ダホラ タク 2		ローラーコースター
		76	E 4	64	E 3	ダブラブ ロック		サブマリン
		77	F 4	65	F 3	ダブラブ ドム 2		
		78	F# 4	66	F# 3	ダブラブ ロール		
		79	G 4	67	G 3	ダブラブ フィンガー 4		
		80	G# 4	68	G# 3	ダブラブ トリル 1	タンバリン	雨
		81	A 4	69	A 3	ダブラブ フィンガー 3		雷
		82	A# 4	70	A# 3	ダブラブ トリル 2		笑い声
		83	B 4	71	B 3	ダブラブ フィンガー 2		悲鳴
		84	C# 5	72	C# 4	ダブラブ フィンガー 1		嵐
		85	C# 5	73	C# 4	ダブラブ ティク 2		パンチ
		86	D 5	74	D 4	ダブラブ ティク 4		せせらぎ
		87	D# 5	75	D# 4	ダブラブ ティク 3		心音
		88	E 5	76	E 4	ダブラブ ティク 1		足音
		89	F 5	77	F 4	ダブラブ タク 3		
		90	F# 5	78	F# 4	ダブラブ タク 1		
		91	G 5	79	G 4	ダブラブ タク 4		
		92	G# 5	80	G# 4	ダブラブ タク 2		
		93	A 5	81	A 4	ダブラブ サク 2		
		94	A# 5	82	A# 4	ダブラブ トリル 口		
		95	B 5	83	B 4	ダブラブ サク 1		
		96	C 6	84	C 5	ダブラブ ドム 1		
		97	C# 6	85	C# 5		犬	マジンガン
		98	D 6	86	D 5		馬	レーザーガン
		99	D# 6	87	D# 5		鳥のさえずり	爆発
		100	E 6	88	E 5			火花
		101	F 6	89	F 5			
		102	F# 6	90	F# 5			
		103	G 6	91	G 5		マオウ	

ソングリスト

番号	ソング名
デモソング	
001	デモ1 (ヤマハオリジナル)
002	デモ2 (ヤマハオリジナル)
003	デモ3 (ヤマハオリジナル)
わくわくピアニスト	
004	エリーゼのために(やさしい) (L. v. ベートーヴェン)
005	エリーゼのために(チャレンジ!) (L. v. ベートーヴェン)
006	きらきら星(やさしい) (Traditional)
007	きらきら星(チャレンジ!) (Traditional)
008	トルコ行進曲(やさしい) (W.A. モーツァルト)
009	トルコ行進曲(チャレンジ!) (W.A. モーツァルト)
010	歓喜の歌(やさしい) (L. v. ベートーヴェン)
011	歓喜の歌(チャレンジ!) (L. v. ベートーヴェン)
012	エンターテイナー (やさしい) (S. ジョプリン)
013	エンターテイナー (チャレンジ!) (S. ジョプリン)
014	ロンドンデリーの歌(やさしい) (Traditional)
015	ロンドンデリーの歌(チャレンジ!) (Traditional)
016	庭の千草(やさしい) (Traditional)
017	庭の千草(チャレンジ!) (Traditional)
018	アメーzing・グレース(やさしい) (Traditional)
019	アメーzing・グレース(チャレンジ!) (Traditional)
世界のメロディー	
020	フレール・ジャック (Traditional)
021	かえるの合唱 (Traditional)
022	オーラ・リー (Traditional)
023	ロンドン橋 (Traditional)
024	アピニョンの橋の上で (Traditional)
025	一週間 (Traditional)
026	アロハ・オエ (Q. リリウオカラニ)
027	森のくまさん (Traditional)
028	故郷の人々 (S. C. フォスター)
029	駅馬車 (Traditional)
030	シェリト・リンド (Traditional)
031	サンタ・ルチア (A. ロング)
032	幸せなら手をたたこう (Traditional)
033	夢見る君 (S. C. フォスター)
034	グリーンズリーブス (Traditional)
035	カリンカ (Traditional)
036	山のごちそう (Holdilia Cook) (Traditional)
037	パンジョーをかき鳴らせ (S. C. フォスター)
038	ラ・クカラーチャ (Traditional)
039	フニクリ・フニクラ (L. デンツァ)
040	家路 (A. ドヴォルジャーク)
041	ブラームスの子守歌 (J. ブラームス)
042	愛の夢 第3番 (F. リスト)
043	威風堂々 (E. エルガー)
044	闘牛士の歌 (G. ビゼー)
045	木星 (組曲「惑星」より) (G. ホルスト)
046	ダツタン人の踊り (A. ボロディン)
047	モルダウ (交響詩「我が祖国」より) (B. スメタナ)
048	愛のあいさつ (E. エルガー)
049	ユーモレスク (A. ドヴォルジャーク)
050	交響曲第9番「新世界より」第4楽章 (A. ドヴォルジャーク)
スタイルのバレット	
051	かわいいオーガスティン (Traditional)
052	メリーさんのひつじ (Traditional)
053	アイルランド人のほほ笑みは (E. R. ボール)
054	茶色的小瓶 (Traditional)
055	10人のインディアン (Traditional)
056	オン・トップ・オブ・オールド・スモーキー (Traditional)

番号	ソング名
057	愛しのクレメンタイン (Traditional)
058	おお、スザンナ (S. C. フォスター)
059	赤い河の谷間 (Traditional)
060	わらの中の内七面鳥 (Traditional)
061	マフィン・マン (R. A. キング)
062	ポップ・ゴーズ・ザ・ウィズル (Traditional)
063	大きな古時計 (H. C. ワーク)
064	草競馬 (S. C. フォスター)
065	聖者の行進 (Traditional)
066	アルプス一万尺 (Traditional)
067	リパブリック賛歌 (Traditional)
068	線路は続くよどこまでも (Traditional)
069	アメリカンパトロール (F. W. ミーチャム)
070	ダウン・パイ・ザ・リバーサイド (Traditional)
楽器のバレット	
071	フォーレのシチリアーノ (G. フォーレ)
072	白鳥の湖 (P. I. チャイコフスキー)
073	凱旋行進曲 (「アイーダ」より) (G. ヴェルディ)
074	弦楽セレナーデ (P. I. チャイコフスキー)
075	ピチカート・ポルカ (J. シュトラウス2世)
076	愛のロマンス (Traditional)
077	パッハのメヌエット BWV.Anh.114 (J. S. パッハ)
078	アベ・ベルム・コルプス (W. A. モーツァルト)
079	ラデツキー行進曲 (J. シュトラウス1世)
ピアノパートリー	
080	小鳥ならば (Traditional)
081	ローレライ (F. シルヒャー)
082	煙生の宿 (H. R. ビショップ)
083	スカボロ・フェア (Traditional)
084	なつかしきケンタッキーの我が家 (Traditional)
085	ロップ・ローモンド (Traditional)
086	きよしの夜 (F. グルーパー)
087	ひいらぎかざろう (Traditional)
088	もみの木 (Traditional)
089	ソナタ「感情」第2楽章 (L. v. ベートーヴェン)
090	グノーのアベ・マリア (J. S. パッハ / C. F. グノー)
091	主よ人の望みの喜びよ (J. S. パッハ)
092	雨だれの前奏曲 (F. ショパン)
093	夜想曲 第2番 (F. ショパン)
094	別れの曲 (F. ショパン)
095	アイネ・クライネ・ナハトムジーク 第2楽章 (W. A. モーツァルト)
096	アラバスク (J. F. プルグミュラー)
097	貴婦人の乗馬 (J. F. プルグミュラー)
098	エリーゼのために (L. v. ベートーヴェン)
099	トルコ行進曲 (W.A. モーツァルト)
100	24の前奏曲 作品28-7 (F. ショパン)
101	アニー・ローリー (Traditional)
102	金髪のジェニー (S. C. フォスター)

番号	特別付録
タッチスタディ	
103~112	TTutor01~TTutor10
コードスタディ	
113~124	ChdStd01~ChdStd12
コードプログラミング	
125~154	Maj1234~min1476

- これら内蔵ソングの譜面がソングブックに入っています。ただしソング番号001~003は除きます。
- 一部のソングは、曲の長さやイメー지가原曲と異なる場合があります。

スタイルリスト

スタイル番号	スタイル名
8ビート	
1	ブリットポップロック
2	8ビートモダン
3	クール8ビート
4	ハッピー8ビート
5	シェイク8ビート
6	コンテンポラリーロック
7	スタジアムロック
8	70sロック
9	ハードロック 1
10	60sギターポップ
11	8ビートアドリア
12	60s8ビート
13	8ビート
14	オフビート
15	フォークロック
16	60sロック
17	ハードロック 2
18	ロックシャッフル
19	8ビートロック
16ビート	
20	16ビート
21	ポップシャッフル
22	ギターポップ
23	16ビートアップテンポ
24	クールシャッフル
25	ヒップホップライト
バラード	
26	70sグラムピアノ
27	ピアノバラード
28	ラブソング
29	6/8モダンエレビ
30	6/8スローロック
31	オルガンバラード
32	ポップバラード
33	16ビートバラード
ダンス	
34	クラブビート
35	エレクトロニカ
36	ファンキーハウス
37	レトロクラブ
38	USヒップホップ
39	メロ-ヒップホップ
40	チルアウト
41	ユーロトランス
42	イビサ
43	スイングハウス
44	クラブダンス
45	クラブラテン
46	ガラージ 1
47	ガラージ 2
48	テクノパーティー
49	UKポップ
50	ヒップホップグループ
51	ヒップシャッフル
52	ヒップホップポップ
ディスコ	
53	モダンディスコ
54	70sディスコ
55	ラテンディスコ
56	サタデーナイト

スタイル番号	スタイル名
57	ディスコハンズ
スイング&ジャズ	
58	ビッグバンドファスト
59	ビッグバンドバラード
60	アコースティックジャズ
61	アシッドジャズ
62	ジャズクラブ
63	スイング 1
64	スイング 2
65	5ビート
66	デキシールランド
67	ラグタイム
リズム&ブルース	
68	ブルースロック
69	ソウル
70	デトロイトポップ
71	60sロックンロール
72	6/8ソウル
73	クロコツイスト
74	ロックンロール
75	コンボブギー
76	6/8ブルース
カントリー	
77	カントリーポップ
78	カントリースイング
79	カントリー 2/4
80	ブルーグラス
ラテン	
81	ブラジリアンサンバ
82	ボサノバ
83	フォホ
84	セルタネージョ 1
85	セルタネージョ 2
86	パイアオン
87	ヴァリエナート
88	ホロボ
89	パランダ
90	メレンゲ
91	レゲトン
92	ティファナ
93	パソドゥランゲンセ
94	クンピアグルペラ
95	パラダパランダ
96	メキシカンマンボ
97	マンボ
98	サルサ
99	ビギン
100	レゲエ
ワールド	
101	スコティッシュリール
102	4/4スタンダルト
103	ルンバ2/4
104	サイディー
105	ワヘダサギーラ
106	イラニアンエレック
107	エマラティ
108	アフリカンゴスペルレゲエ
109	ハイライフ
110	アフリカンゴスペル
111	インディアンポップ
112	パンガラ

スタイル番号	スタイル名
113	バジャン
114	ポリー
115	タミール
116	ケララ
117	ゴアンポップ
118	ラジャスタン
119	ダンディヤ
120	カウワーリー
121	フォークヒルズ
122	モダンダンドゥット
123	クロンチョン
124	喜慶鐘鼓
125	舞(イ)民族謡
126	京劇
ポールのルーム	
127	ウィンナーワルツ
128	イングリッシュワルツ
129	スローフォックス
130	フォックストロット
131	クイックステップ
132	タンゴ
133	パソドブレ
134	サンバ
135	チャチャチャ
136	ルンバ
137	ジャイブ
トラディショナル	
138	USマーチ
139	6/8マーチ
140	ジャーマンマーチ
141	ポルカポップ
142	オーバークライナーポルカ
143	タランテラ
144	ショーチューン
145	クリスマススイング
146	クリスマスワルツ
ワルツ	
147	イタリアンワルツ
148	スイングワルツ
149	ジャズワルツ
150	メキシカンワルツ
151	カントリーワルツ
152	オーバークライナーワルツ
153	ミュゼット
チルドレン	
154	ラーニング2/4
155	ラーニング4/4
156	ラーニング6/8
ピアノスト	
157	ストライド
158	ピアノスイング
159	ピアノブギー
160	アルペジオ
161	ハバネラ
162	スローロック
163	8ビートピアノバラード
164	6/8ピアノマーチ
165	ピアノワルツ

ミュージックデータベースリスト

MDB番号	MDB名
オールタイムヒット	
1	Jude Hey
2	Jumping
3	WrldRock
4	All OK
5	Your Tune
6	USASurf
7	JustCall
8	Get home
9	GtrWheel
10	IWasBorn
11	Sailing
12	BluJeans
13	Holiday
14	Imagine
15	Marriage
16	WiteShde
17	NowNever
18	Hard Day
19	USA Pie
20	Norway
21	YesterBd
22	A Magic
ポップ&ロック	
23	Cheerful
24	SwftShke
25	Watches
26	PrtTmLvr
27	S Party
28	MoonShdw
29	NikitSng
30	GirlsMne
31	Radio
32	Attempt
33	OnAStrng
34	WhatWant
35	ThankFor
36	Tmbourin
37	RubyGirl
38	TopWorld
39	TeachSng
40	EachMin
41	ShakenUp
42	CrocRock
43	HurryLov
44	Champion
45	Jailhous
46	Rock&Rll
47	HonkyTrnk
48	JustU&Me
49	LveSmile
50	Wish I
バラード	
51	Red Lady
52	IvoryAnd
53	TheWorld
54	Paradise
55	Whisper
56	Woman

MDB番号	MDB名
57	CndleWnd
58	FlyAway
59	LoveYou
60	SavingAl
61	InTheDrk
62	SayYou
63	ThisWay
64	Inspiring
オールディーズ	
65	Diana's
66	Tonight
67	SandLter
68	NoRain
69	Ghetto
70	PrettyWm
71	Sherry
72	Sally's
ダンス&ディスコ	
73	FevrNite
74	StyAlive
75	Westerly
76	Run Free
77	DISCO
78	JoelLife
79	Coupled
80	SingBack
81	Janeiro
82	BoomRoom
83	DontHide
84	RewCraig
85	LondonRU
86	WerUBeen
87	MkeMusic
88	10.2 Sun
89	Believe
90	MarieClb
スイング&ジャズ	
91	MoonOf
92	Patrol
93	Rhythm
94	CatSwing
95	Misbehav
96	Safari
97	SoWhatIs
98	TimeGone
99	TasteHny
100	TwoFoot
101	Blk&White
102	EnterRag
103	TakeFour
104	Birdland
105	MistyFln
カントリー	
106	OnTheRd
107	BlueSong
108	InMyMind
109	ContryHw
110	GreenGrs
111	EverNeed

MDB番号	MDB名
112	Lucille
113	Tennessee
ラテン	
114	Brasil
115	ChryPink
116	MyShadow
117	BosaWave
118	DntWorry
119	JelsTngo
120	I'mPola
121	MamboJm
122	OneNote
123	PasoCani
124	Beguine
125	Tijuana
126	Puntuali
127	Cielito
128	The Liar
129	Unfrgivr
エンターテイメント	
130	Raindrop
131	Califrag
132	CatMemry
133	MyPrince
134	NoBuiz
135	JinglBel
136	SilentNt
137	Christms
138	Favorite
139	RedRdolf
140	MoonWlZ
141	AroundWd
ワルツ&トラッド	
142	DadClock
143	RockBaby
144	SomeLara
145	Doodah!
146	Dreamer
147	Birthday
148	Sunshine
149	TexRose
150	ThePolka
151	Yankee's
152	DanubeWz
153	D'amor
154	Reine de
155	MnchHaus
156	Comrades
157	VanMass
158	ClariPka

エフェクトタイプリスト

ハーモニータイプリスト

番号	タイプ	解説
001	Duet (デュエット)	ハーモニータイプ001～005を鳴らしたいときは、スタイルオンの状態でスタイルを鳴らしながら、スプリットポイントより右側で弾くと、弾いた音に1～3音のハーモニーが加わります。コード情報を含んだソングを鳴らしているときは、どの鍵盤を弾いてもハーモニーがつかます。
002	Trio (トリオ)	
003	Block (ブロック)	
004	Country (カントリー)	
005	Octave (オクターブ)	
006	Trill 1/4 (トリル1/4)	2つの鍵盤を押さえ続けると、それぞれの音が交互にくり返し鳴ります。(鳴るスピードは選んだタイプによって異なります)。
007	Trill 1/6 (トリル1/6)	
008	Trill 1/8 (トリル1/8)	
009	Trill 1/12 (トリル1/12)	
010	Trill 1/16 (トリル1/16)	
011	Trill 1/24 (トリル1/24)	鍵盤を押さえ続けると、押さえた音が連打されます。(連打のスピードは選んだタイプによって異なります)。
012	Trill 1/32 (トリル1/32)	
013	Tremolo 1/4 (トレモロ1/4)	
014	Tremolo 1/6 (トレモロ1/6)	
015	Tremolo 1/8 (トレモロ1/8)	
016	Tremolo 1/12 (トレモロ1/12)	鍵盤を押さえると、押さえた音にエコー(ごだま)がかかります。(エコーがかかるスピードは選んだタイプによって異なります)。
017	Tremolo 1/16 (トレモロ1/16)	
018	Tremolo 1/24 (トレモロ1/24)	
019	Tremolo 1/32 (トレモロ1/32)	
020	Echo 1/4 (エコー1/4)	
021	Echo 1/6 (エコー1/6)	鍵盤を押さえると、押さえた音にエコー(ごだま)がかかります。(エコーがかかるスピードは選んだタイプによって異なります)。
022	Echo 1/8 (エコー1/8)	
023	Echo 1/12 (エコー1/12)	
024	Echo 1/16 (エコー1/16)	
025	Echo 1/24 (エコー1/24)	
026	Echo 1/32 (エコー1/32)	

[アルペジオタイプリスト (027～062)]

番号	タイプ
027	UpOct
028	DownOct
029	UpDwnOct
030	SynArp1
031	SynArp2
032	SynArp3
033	SynArp4
034	SyncEcho
035	PulsLine
036	StepLine
037	Random
038	Down&Up

番号	タイプ
039	SuperArp
040	AcidLine
041	TekEcho
042	VelGruv
043	Planet
044	Trance1
045	Trance2
046	Trance3
047	ChordAlt
048	SynChrd1
049	SynChrd2
050	SynCopa

番号	タイプ
051	Hybrid1
052	Hybrid2
053	Hybrid3
054	Hybrid4
055	Hybrid5
056	PfArp1
057	PfArp2
058	PfArp3
059	PfArp4
060	PfClub1
061	PfClub2
062	PfBallad

[アルペジオタイプリスト (063~176)]

番号	タイプ
063	PfChd8th
064	EPArp
065	PfShufle
066	PfRock
067	Clavi1
068	Clavi2
069	RocknPf
070	70RockPf
071	SlowlPf
072	SoulPf
073	ChordUp
074	ChdDance
075	LatinRck
076	Salsa1
077	Salsa2
078	Reggae1
079	Reggae2
080	Reggae3
081	6/8R&B
082	Gospel
083	BalladEP
084	Strum1
085	Strum2
086	Strum3
087	Strum4
088	Pickin1
089	Pickin2
090	Funky
091	GtrChrd1
092	GtrChrd2
093	GtrChrd3
094	GtrArp
095	FngrPck1
096	FngrPck2
097	CleanGtr
098	Slowl
099	Samba1
100	Samba2

番号	タイプ
101	Spanish1
102	Spanish2
103	Harp1
104	Harp2
105	FngrBas1
106	FngrBas2
107	FngrBas3
108	CoolFunk
109	SlapBass
110	AcidBas1
111	AcidBas2
112	FunkyBas
113	CmbJazB1
114	CmbJazB2
115	CmbJazB3
116	NewR&BBs
117	HipHopBs
118	SmoothBs
119	DreamBas
120	TranceBs
121	LatinBas
122	Strings1
123	Strings2
124	Strings3
125	Strings4
126	StrngDwn
127	StrngUp
128	OrcheStr
129	Jupiter
130	Pizz1
131	Pizz2
132	BrasSec1
133	BrasSec2
134	BrasSec3
135	FunkBras
136	SoulReed
137	Discold
138	SmoothPd

番号	タイプ
139	PercArp
140	Ethnic
141	Cresendo
142	DiscoCP
143	Perc1
144	Perc2
145	R&B
146	Funk1
147	Funk2
148	Funk3
149	Soul
150	ClscHip
151	Smooth
152	NewGospl
153	CmbJazz1
154	CmbJazz2
155	Bebop
156	JazzHop
157	FolkRock
158	Unpluggd
159	HipHop
160	Trance
161	Dream
162	2 Step
163	ClubHs1
164	ClubHs2
165	EuroTek
166	House
167	Ibiza1
168	Ibiza2
169	Ibiza3
170	Garage
171	Samba
172	African
173	Latin
174	China
175	Indian
176	Arabic

[NOTE]

- 143~176番のアルペジオタイプを演奏するときは、以下の音色をメインボイスとして選択してください。
 - 143~173番：ドラムキット(楽器番号198~207)を選択してください。
 - 174番(China)：楽器番号208「スタンダードキット1+中国打楽器」を選択してください。
 - 175番(Indian)：楽器番号209「インドキット1」または、楽器番号210「インドキット2」を選択してください。
 - 176番(Arabic)：楽器番号211「アラビックキット」を選択してください。

[リバーブタイプリスト]

番号	タイプ	解説
01~04	Hall 1~4 (ホール1~4)	ホールで弾いたときのようなリバーブ(残響)がかかります。
05	Cathedral (カテドラル)	大聖堂の中で弾いたときのような豊かなリバーブ(残響)がかかります。パイプオルガン音色などに最適です。
06~08	Room 1~3 (ルーム1~3)	部屋で弾いたときのようなリバーブ(残響)がかかります。
09~10	Stage 1~2 (ステージ1~2)	ソロ楽器に適したリバーブです。
11~12	Plate 1~2 (プレート1~2)	鉄板の持つ響きが得られるリバーブです。
13	Of (オフ)	リバーブエフェクトはかかりません。

[コーラスタイプリスト]

番号	タイプ	解説
1~3	Chorus 1~3 (コーラス1~3)	音が自然に広がるコーラス効果がかかります。
4~5	Flanger 1~2 (フランジャー 1~2)	ジェットサウンドを作り出す効果です。
6	Of (オフ)	コーラスエフェクトはかかりません。

仕様

品名			電子キーボード
サイズ/質量	寸法	幅×奥行き×高さ	945mm × 369mm × 118mm
	質量		4.6kg(電池含まず)
操作子	鍵盤	鍵盤数	61
		タッチ感度	ソフト、ミディアム、ハード、フィックス
	ディスプレイ	タイプ	液晶
		バックライト	○
		言語	英語
パネル	言語	日本語	
音源/音色	音源	音源方式	AWMステレオサンプリング
	最大同時発音数		48
	プリセット	音色数	574(197パネル音色+18ドラム/SFXキット+20アルペジオ音色+339XGlite音色)
	対応フォーマット		GM/XGlite
効果	タイプ	リバーブ	12種類
		コーラス	5種類
		マスターEQ	6種類
	ファンクション	デュアル	○
		スプリット	○
		パネルサステイン	○
		ハーモニー	26種類
		アルペジオ	150種類
	メロディーキャンセル	○	
伴奏スタイル	プリセット	スタイル数	165
		フィンガリング	マルチフィンガリング
		スタイルコントロール	スタイルオン/オフ、シンクロスタート、スタート/ストップ、イントロ/エンディング/rit.、メイン/フィルイン
	外部スタイル		10
	その他特長	ミュージックデータベース	158
		ワンタッチセッティング(OTS)	○
対応フォーマット		スタイルファイルフォーマット(SFF)	
録音/再生(MIDIソング)	プリセット	内蔵曲数	154(タッチスタディオ10、コードスタディオ12、コードプロレクション30含む)
		曲数	5
	録音	トラック数	2
		データ容量	約10,000音符
	フォーマット	再生	SMF(フォーマット0、フォーマット1)
	録音	オリジナルフォーマット	
ファンクション	レッスン		ソングマスター、レッスン1~3(お手本、タイミング、マイペース)、フレーズ練習、A-Bリピート、コード辞書、タッチスタディオ、コードスタディオ、コードプロレクション
	USBオーディオ(USB TO HOST)		44.1 kHz、16 bit、ステレオ
	レジストレーションメモリー	ボタン数	9
		メトロノーム	○
	全体設定	テンポ	11~280
		トランスポーズ	-12~0~+12
		チューニング	427.0~440.0~453.0 Hz(約0.2Hz単位)
		デュオ	○
	その他	ピアノボタン	○
	メモリー/接続端子	メモリー	内蔵メモリー
DC IN			12V
接続端子		ヘッドフォン/外部出力	ステレオ標準フォーン端子(ヘッドフォン/OUTPUT兼用)
		サステインペダル	○
		AUX IN	○(ステレオミニ端子)
		USB TO HOST	○
音響	アンプ出力		2.5W + 2.5W
	スピーカー		12cm×2
電源部	電源	電源アダプター	PA-3C(またはヤマハ推奨の同等品)
		電池	単3(1.5V)アルカリ乾電池/マンガン乾電池×6本 または単3(1.2V)ニッケル水素電池(充電式)×6本
	消費電力		7W(PA-3C使用時)
	電池寿命		アルカリ乾電池で約11時間
			充電電池で約10.5時間
オートパワーオフ		○	
付属品	取扱説明書(本書)、電源アダプター(PA-3Cまたはヤマハ推奨の同等品)、ソングブック、保証書、譜面立て、製品ユーザー登録のご案内		
別売品	電源アダプター(PA-3Cまたはヤマハ推奨の同等品)、ソフトケース(SCC-51/SCC-52)、キーボードスタンド(L-2L/L-2C)、ヘッドフォン(HPH-50/HPH-100/HPH-150)、フットスイッチ(FC4A/FC5)、ワイヤレスMIDIアダプター(UID-BT01)		

※本書は、発行時点での最新仕様で説明しています。最新版は、ヤマハウェブサイトからダウンロードできます。

MEMO

保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはヤマハ修理ご相談センターにご連絡ください。

●保証書

本機には保証書がついています。
保証書は販売店がお渡ししますので、必ず「販売店印・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

●保証期間

保証書をご覧ください。

●保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

有寿命部品については、使用時間や使用環境などにより劣化しやすいため、消耗劣化に応じて部品の交換が必要となります。有寿命部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ修理ご相談センターへご相談ください。

有寿命部品の例
ボリュームコントロール、スイッチ、ランプ、リレー類、接続端子、鍵盤機構部品、鍵盤接点、ドラムパッドなど

●補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

●持込み修理のお願い

まず本書の「困ったときは」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。

それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、または最寄りの修理品お持ち込み窓口へ本機をご持参ください。

●製品の状態は詳しく

修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

◆修理に関するお問い合わせ

ヤマハ修理ご相談センター

ナビダイヤル
(全国共通番号)



0570-012-808

※固定電話は、全国市内通話料金でご利用いただけます。
通話料金は音声案内で確認できます。

上記番号でつながらない場合は TEL 053-460-4830 へおかけください。

受付 月曜日～金曜日 10:00～17:00 (土曜、日曜、祝日およびセンター指定の休日を除く)
FAX 東日本(北海道/東北/関東/甲信越/東海) 03-5762-2125
西日本(北陸/近畿/中国/四国/九州/沖縄) 06-6649-9340

◆修理品お持ち込み窓口

受付 月曜日～金曜日 10:00～17:00 (土曜、日曜、祝日およびセンター指定の休日を除く)
* お電話は、ヤマハ修理ご相談センターでお受けします。

東日本サービスセンター 〒143-0006 東京都大田区平和島2丁目1-1 京浜トラックターミナル内14号棟A-5F FAX 03-5762-2125
西日本サービスセンター 〒556-0011 大阪市浪速区難波中1丁目13-17 ナンバV社本二ツセイビルF FAX 06-6649-9340

※名称、住所、電話番号、営業時間などは変更になる場合があります。

キーボードの仕様や取り扱いに関するお問い合わせ

ご購入の特約店または下記ヤマハお客様コミュニケーションセンターへお問い合わせください。

お客様コミュニケーションセンター 電子ピアノ・キーボードご相談窓口



ナビダイヤル(全国共通番号)

0570-006-808

※固定電話は、全国市内通話料金でご利用いただけます。
通話料金は音声案内で確認できます。

上記番号でつながらない場合は TEL 053-460-5272 へおかけください。

受付：月曜日～金曜日 10:00～17:00 (土曜、日曜、祝日およびセンター指定の休日を除く)

<http://jp.yamaha.com/support/>

ウェブサイトのご案内

ヤマハ株式会社のホームページ	http://jp.yamaha.com/
ヤマハ ピアノ・鍵盤楽器サイト	http://jp.yamaha.com/kbd/
ヤマハ ダウンロード	http://download.yamaha.com/jp/
ヤマハミュージックデータショップ	https://yamahamusicdata.jp/

ヤマハ株式会社

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1

※ 都合により、住所、電話番号、名称、営業時間などが変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

Manual Development Group
© 2017 Yamaha Corporation

2020年6月発行 PO##*.**.B1
Printed in China

ZW03510